

青森県DX推進プラン



令和7年度

青森県DX推進プラン関連事業

ロードマップ

産業・しごと分野（22事業）

項目	事業名
商工業・サービス業	1 産業DX推進事業（総合的支援体制）
	2 産業DX推進事業（人財育成・確保）
	3 商品突破力強化支援事業（あおもり県産品外貨獲得支援）
	4 中小企業等グリーントランスフォーメーション（GX）推進事業
農林水産業	5 大型野生獣マネジメント事業
	6 いのちとくらしを守るハンター確保・育成事業
	7 「あおも」情報発信強化事業
	8 あおも「農業DX」推進事業
	9 所得向上プログラム実践支援事業
	10 鳥獣被害防止対策実施体制強化事業
	11 環境負荷低減による持続可能な農業実践拡大事業
	12 衛星ナビ高品質米安定生産事業
	13 青森りんご先端技術導入事業
	14 林業・木材産業デジタルシフト推進事業
	15 農業農村整備DX推進事業
	16 陸奥湾海況自動観測システム更新整備事業
	17 稼げる水田農業定着加速化事業
	18 まるごと青森Web・SNS情報発信強化事業
	19 DXによる青森ファン関係強化推進事業
	20 オールインクルーシブAI観光コンシェルジュ事業
	21 地方で稼げる女性支援事業
	22 成長産業対応型誘致促進事業

暮らし・まち分野（33事業）

項目	事業名
医療・福祉	23 公衆衛生DX推進事業
	24 へき地オンライン診療支援推進事業
	25 オンライン診療設備整備費補助
	26 モバイルICTによる救急医療情報共有体制整備事業費補助
	27 へき地等地域医療支援対策事業
	28 医療機関への遠隔診療支援
	29 つくる・つながる・つどいの場活性化事業
	30 介護テクノロジー導入支援事業費補助
	31 障がい福祉分野の介護テクノロジー導入支援事業
	32 地域障がい児支援体制充実のためのICT化推進事業
	33 PHRを活用した次世代型地域医療連携システム整備事業
子育て	34 小児科オンライン診療利用環境整備事業
	35 認可外保育施設ICT化推進等事業費補助
学校教育	36 公立学校における教育改革支援事業
	37 校務のICT活用推進事業（統合型校務支援システム運用事業）
	38 学校DXスタートアップ事業
	39 新しい時代を切り拓く力を育む高校支援事業
	40 県立学校次世代校務デジタル化推進事業
地域公共交通 安全・安心	41 校内ネットワーク再構築事業
	42 WEB出願等による高等学校等入学者選抜改善事業
	43 ミライへつなぐ遠隔教育推進事業
	44 地域連携による交通ネットワーク確保・維持事業
	45 デジタルデバイド対策事業
	46 青少年のネットセーフティ加速化事業
	47 緊急配備指揮支援システム路上装置増強整備
	48 特定家畜伝染病防疫システム運営事業
	49 デジタルツール導入運営事業
	50 防災教育センター機能強化整備事業
危機管理・防災・防犯	51 セキュリティ人材育成事業
	52 スマートAomoriコンストラクション推進事業
インフラ	53 道路施設適正管理推進事業（道路舗装点検・管理業務のDX構築）
	54 あおもりDXプロモーション事業
その他	55 データ連携基盤共同利用ビジョン推進事業

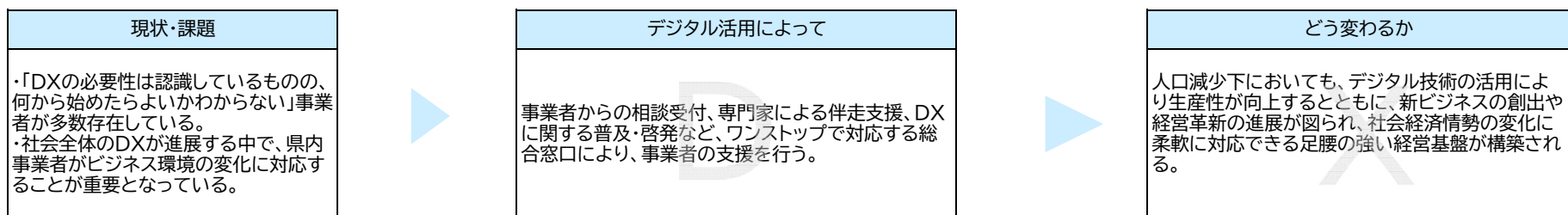
行政経営分野（23事業）

項目	事業名
住民の利便性の向上	56 電子入札・電子収納導入調査事業
	57 SNSによる「伝わる広報」発信強化事業
質の高い自治体運営	58 モビリティデータを活用した選ばれる交通サービス構築事業
	59 内部管理業務DX推進事業
	60 市町村DX加速化推進事業（市町村課分）
	61 市町村DX加速化推進事業（選挙管理委員会事務局分）
	62 県有財産管理業務デジタル化推進事業
	63 営繕業務デジタル化推進事業
	64 自治体DX推進事業
	65 政策形成データイノベーション推進事業
	66 統計情報利活用推進事業
	67 立入検査デジタル化事業
住民の利便性の向上・セキュリティ	68 生活保護システム標準化移行事業
	69 児童扶養手当システム標準化・共通化関連システム改修事業
	70 警察業務のデジタル化
	71 公文書のデジタル化推進事業（総務文書課・職員福利課）
	72 公文書の公文書のデジタル化推進事業（警務課）
	73 県庁版BPR加速化事業
	74 県庁スマートワーク推進事業
	75 税務DX関連事業
	76 行政手続オンライン化推進整備事業
	77 財務会計システムDX推進事業
	78 情報セキュリティ対策推進事業

令和7年度DX関連事業ロードマップ

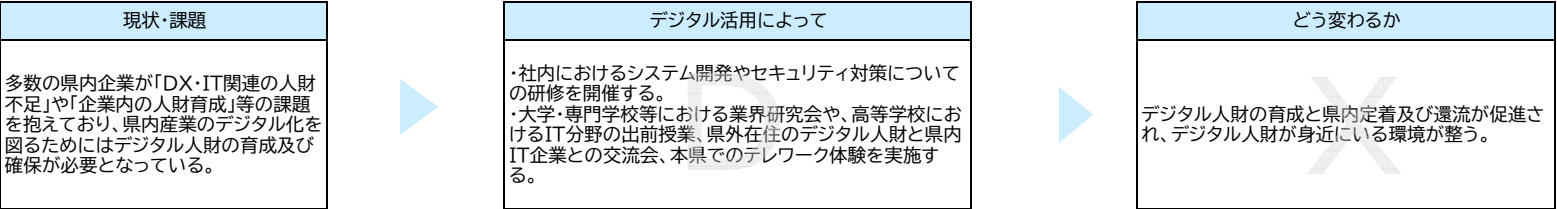
【No1】

分 野	産業・しごと分野	項目	商工業・サービス業	担当部局	総合政策部	担当課	DX推進課		
事 業 名	産業DX推進事業(総合的支援体制)			R7事業費(千円)	45,521	事業 始期	R5	事業 終期	R10
概 要	事業者からの相談受付や伴走支援、コンサルティングまでワンストップで対応する総合窓口を運営し、県内事業者の新ビジネス創出や生産性向上等に向けて支援するとともに、DXに関する普及啓発に取り組むことで、産業分野のDXを推進する。								



取組		R6	R7	R8	R9	R10
青森県DX総合窓口の運営	目標	相談対応 フォーラム きっかけづくりセミナー 経費助成	支援機関の取組に移行 きっかけづくりセミナー 経費助成	きっかけづくりセミナー 経費助成	きっかけづくりセミナー 経費助成	きっかけづくりセミナー 国の経費助成を活用
	実績	相談対応 フォーラム セミナー 経費助成				
DX戦略の策定に取り組んでいる企業の支援(DXコーディネーター伴走支援)	目標	伴走支援	伴走支援	伴走支援	伴走支援	伴走支援
	実績	伴走支援				
主な取組実績		・青森県DX総合窓口を運営し109件相談対応したほか、コーディネーターによる12社への伴走支援を実施。 ・モデル的取組に対して経費助成を行った。 →実施件数2件				

分野	産業・しごと分野	項目	商工業・サービス業	担当部局	総合政策部	担当課	DX推進課		
事業名	産業DX推進事業(人財育成・確保)			R7事業費(千円)	12,087	事業 始期	R5	事業 終期	R10
概要	県内産業のDXを推進するため、デジタル技術について、実践的な知識や技術の習得を支援する研修を開催してデジタル人財を育成する。また、学生への出前授業や業界研究会を開催することで、県内IT企業への関心を高めるとともに、首都圏デジタル人財との交流を通じて、人財の確保や協業の促進に取り組む。								

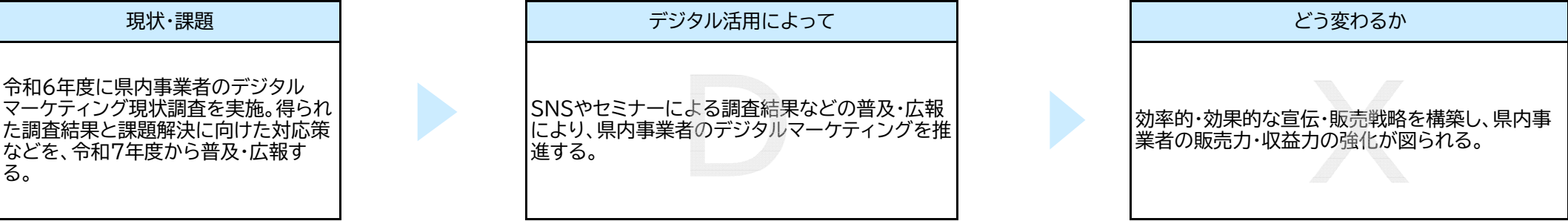


取組		R6	R7	R8	R9	R10
デジタル人財の育成	目標	デジタル技術体験研修 ビジネスデータ活用 実践ワークショップ セキュリティセミナー	デジタル技術体験研修 セキュリティセミナー	国の取組状況を踏まえ、より効果的な支援策を検討 セキュリティセミナー		
	実績	デジタル研修 ワークショップ セキュリティ				
デジタル人財の確保	目標	大学・専門学校等業界研究会 高等学校への出前授業 首都圏デジタル人財との交流	大学・専門学校等業界研究会 高等学校への出前授業 首都圏デジタル人財との交流	国の取組状況を踏まえ、より効果的な支援策を検討 首都圏デジタル人財との交流		
	実績	業界研究会 出前授業 デジタル人財交流				
主な取組実績		・令和7年2月にデジタル技術体験研修を実施。(全2回) ・令和7年2月にビジネスデータ活用実践ワークショップを実施。 ・令和6年11月、12月にセキュリティセミナーを実施。(全2回) ・県内の大学・専門学校5校において業界研究会を実施。 ・県内の高等学校5校への出前授業を実施。 ・令和6年8月～令和7年1月に首都圏デジタル人財との交流会を首都圏で2回、県内で4回実施。				

令和7年度DX関連事業ロードマップ

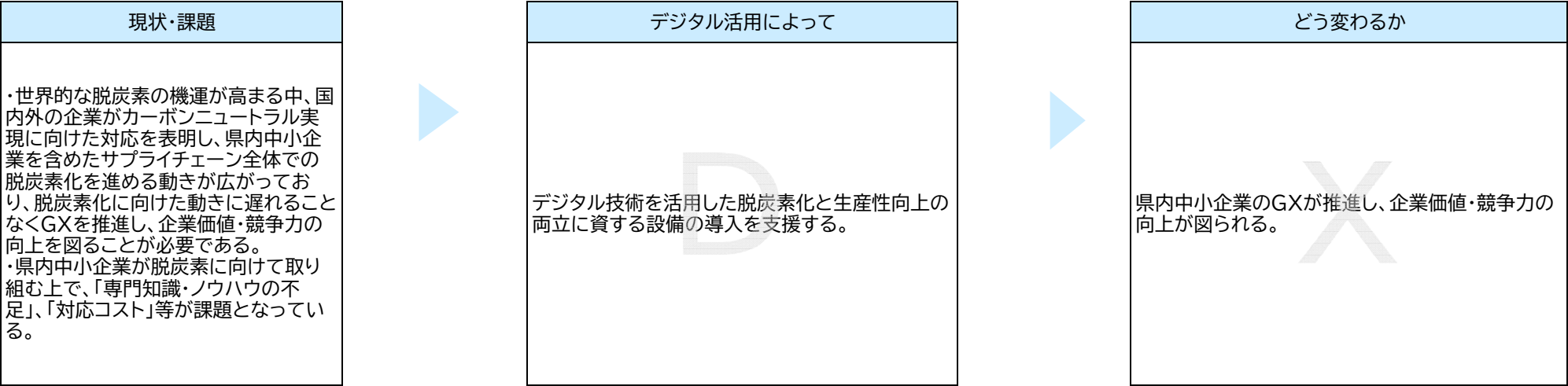
【No3】

分野	産業・しごと分野	項目	商工業・サービス業	担当部局	経済産業部	担当課等	地域企業支援課
事業名	商品突破力強化支援事業(あおり県産品外貨獲得支援)			R7事業費(千円)	6,624	事業始期	R6事業終期R8
概要	県内食品・クラフト事業者のデジタルマーケティング活用に向けた普及・広報を行うとともに、マーケットの変化・動きを踏まえながら、大規模展示会を活用した販路開拓を支援することにより、県内事業者の外貨獲得を支援する。						



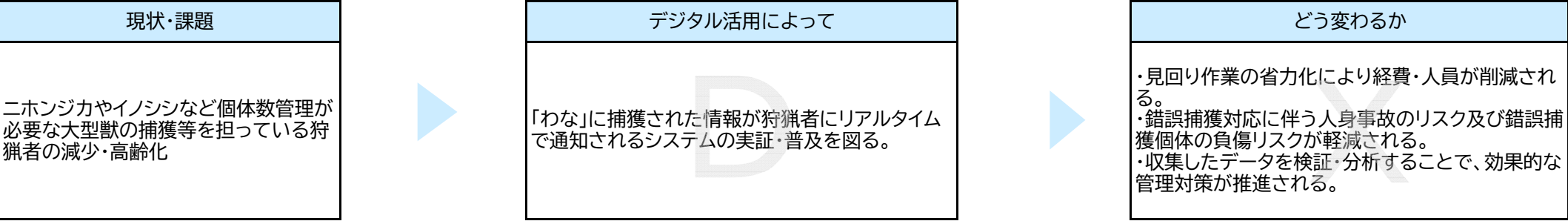
取組		R6	R7	R8	R9	R10
デジタルマーケティング普及・広報	目標	現状調査 ECサイト個別指導	SNS・セミナーによる普及・広報			
	実績	現状調査 ECサイト個別指導				
主な取組実績		・令和6年度に現状調査を実施。 ・ECサイト販売力強化事業に県内事業者5者が参加。				

分野	産業・しごと分野	項目	商工業・サービス業	担当部局	経済産業部	担当課	地域企業支援課
事業名	中小企業等グリーントランスフォーメーション(GX)推進事業			R7事業費(千円)	155,616	事業 始期	R5事業 終期R10
概要	カーボンニュートラル実現に向けた対応を成長の機会として捉え、県内中小企業においても、脱炭素に向けた動きに遅れることなくGXを推進するため、GXに向けた意識啓発、経営戦略の策定支援、設備導入支援やグリーン成長戦略関連産業への参入支援を実施し、企業価値・競争力の向上を図る。						



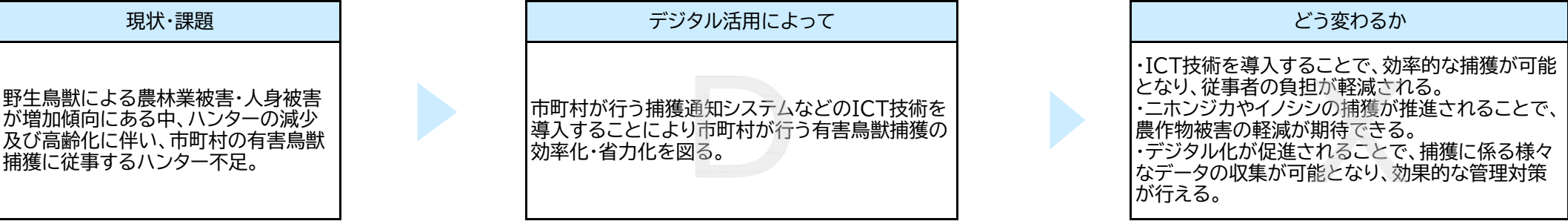
取 組		R6	R7	R8	R9	R10
脱炭素化・カーボンニュートラル 関連設備導入経費への補助	目標	①設備導入経費への補助	①	①	①	①
		②セミナーでの取組事例の紹介	②	②	②	②
	実績	①設備導入経費への補助				
		②セミナーでの取組事例の紹介				
主な取組実績		・令和6年度脱炭素化に資する設備の導入経費を13者に対し補助。 ・令和6年7月に開催したセミナーで取組事例を紹介した。				

分野	産業・しごと分野	項目	農林水産業	担当部局	環境エネルギー部	担当課等	自然保護課
事業名	大型野生獣マネジメント事業			R7事業費(千円)	40,700	事業始期	R7事業終期R10
概要	科学的かつ計画的な大型獣の管理対策を推進するため、ニホンジカ・イノシシの新たな捕獲技術を実証・普及するとともに、各大型獣の調査・捕獲の実施及び科学委員会を開催する。						



取組		R6	R7	R8	R9	R10
デジタル技術を活用した「くくりわな」の実証・普及	目標	①実証 ②報告会	①実証 ②報告会	技術運用(市町村等)		
	実績	①実証 ②報告会 大型野生獣管理対策推進事業として実施				
主な取組実績		・R6.11～R7.2にかけて15か所で実証事業を行い、R7.3月に報告会を実施。				

分	野	産業・しごと分野	項目	農林水産業	担当部局	環境エネルギー部	担当課等	自然保護課		
事業名		いのちとくらしを守るハンター確保・育成事業			R7事業費(千円)	31,000	事業始期	R7	事業終期	R10
概要		有害捕獲など市町村が行う捕獲通知システムなど効率的な捕獲や作業の省力化が期待できるICT技術の導入を支援する。								

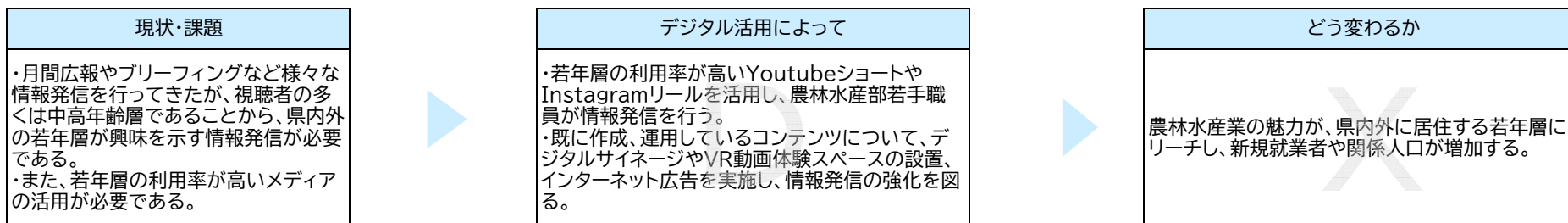


取組		R6	R7	R8	R9	R10
市町村に対するICT技術の導入支援	目標		①要望調査 ②定額交付		技術運用(市町村等)	
	実績					
主な取組実績						

令和7年度DX関連事業ロードマップ

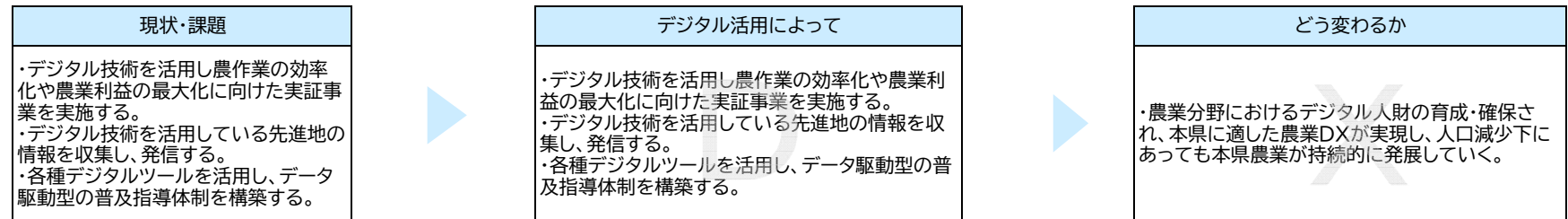
【No7】

分野	産業・しごと分野	項目	農林水産業	担当部局	農林水産部	担当課	農林水産政策課
事業名	「あおも」情報発信強化事業			R7事業費(千円)	3,000	事業 始期	R7 事業 終期 R9
概要	県内外に居住する若年層(中高生～20代前半)をターゲットに青森県の農林水産業の魅力などを効果的に情報発信する。						



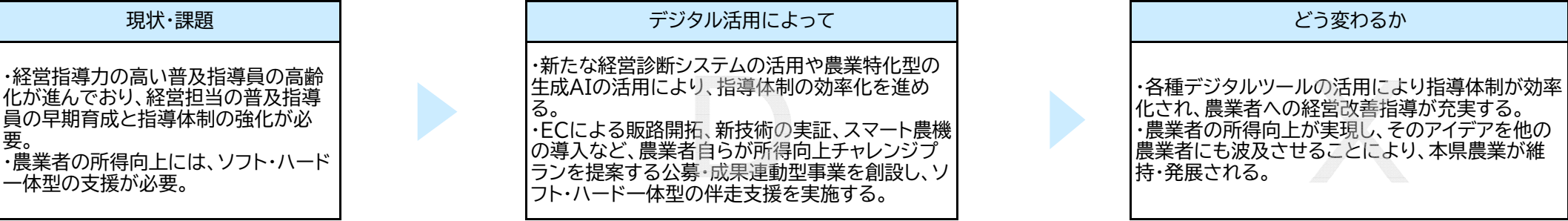
取組		R6	R7	R8	R9	R10
SNS等を活用した新たな情報発信	目標		Youtubeショート及びInstagramリールを活用した情報発信 企画＞撮影＞発信＞分析 企画＞撮影＞発信＞分析 企画＞撮影＞発信＞分析			
	実績					
「農林水産業×人気ゲームキャラクター」人気ゲーム会社と連携した情報発信	目標		先進地調査を実施 協定締結会社を選定	連携協定を締結	人気ゲームキャラクターを活用した情報発信	
	実績					
既存コンテンツをフル活用した情報発信の強化	目標		デジタルサイネージを活用した農林水産業の魅力の発信 各種イベント等を活用したVR動画体験スペースの設置 「農なび青森」のインターネット広告の実施			
	実績					
主な取組実績						

分野	産業・しごと分野	項目	農林水産業	担当部局	農林水産部	担当課	農林水産政策課
事業名	あおもり「農業DX」推進事業			R7事業費(千円)	12,757	事業 始期	R6 事業 終期 R8
概要	本県に適した農業DXを実現するため、生産者や研究機関、民間企業等で構成するコンソーシアムによるデジタル技術の実証を進めるとともに、農業デジタル人財の確保・育成及びデータ駆動型の普及指導体制の構築に取り組む。						



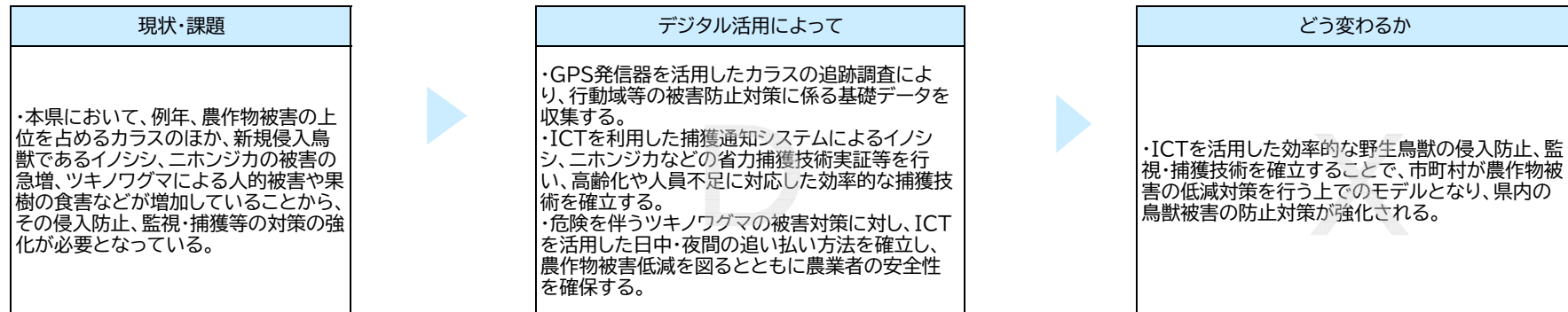
取組		R6	R7	R8	R9	R10
あおもり「農業DX」の実証	目標	①コンソーシアム公募 ②現地実証 ③実証結果の検討	③	③	より効果的な施策を実施	
	実績	① ② ③				
農業デジタル人財の確保・育成	目標	①先進国視察 ②人材育成研修 ③セミナー	① ②人材育成研修・セミナー	① ②	より効果的な施策を実施	
	実績	① ② ③				
データ駆動型の普及指導体制の構築	目標	①動画の作成・活用 ②個別農業者への指導記録のデータベース化 及び新たな普及指導体制の検討・構築 ③データ駆動型の現地指導手法の実証			より効果的な施策を実施	
	実績	① ② ③				
主な取組実績		・R6年6月～、コンソーシアムによる現地実証を実施→実施件数4件 ・R6年11月、指導者向け人材育成研修を実施→実施件数2件 ・R7年2月、YouTubeチャンネルで動画を公開→公開動画5件				

分野	産業・しごと分野	項目	農林水産業	担当部局	農林水産部	担当課等	農林水産政策課
事業名	所得向上プログラム実践支援事業			R7事業費(千円)	168,445	事業 始期	R7事業 終期R10
概要	農業者の所得向上を実現するため、経営分析等の指導体制を強化するとともに、農業者自らが計画を提案する公募・成果連動型の支援事業を創設し、所得向上の取組を支援する。						



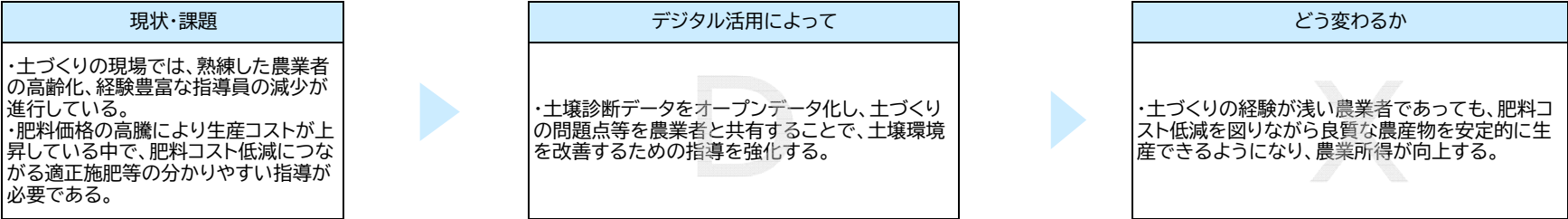
取組		R6	R7	R8	R9	R10
ICTを活用した効率的な指導体制の構築	目標		経営診断システムによる経営分析・経営改善指導			
	実績		データの収集	生成AIの試行	生成AIの活用による指導体制の確立	
所得向上プログラムの取組支援	目標		チャレンジプランの公募	補助金事務	チャレンジプランの公募	補助金事務
	実績					
主な取組実績						

分野	産業・しごと分野	項目	農林水産業	担当部局	農林水産部	担当課	農林水産政策課
事業名	鳥獣被害防止対策実施体制強化事業			R7事業費(千円)	35,315	事業始期	R6 事業終期 R7
概要	野生鳥獣による農作物被害を効果的・効率的に防止するため、ICT等を活用した捕獲技術等の実証・普及などに取り組み、鳥獣被害防止対策体制を強化する。						



取組		R6	R7	R8	R9	R10
ICTを活用した効率的な野生鳥獣の侵入防止、監視・捕獲技術実証	目標	①カラス行動域調査 ②ニホンザル捕獲・侵入防止技術実証 ③果樹園におけるツキノワグマ監視・撃退・捕獲等技術実証 ④イノシシ・ニホンジカ等省力捕獲技術実証 ⑤現地研修等		カラス被害防止対策の基礎データとして活用 実証した技術の普及 ※市町村等へ実証結果を情報共有		
	実績	①カラス調査 ③グマ実証 ⑤研修内容検討				
主な取組実績		①R6年7～12月調査実施 ③R6年10～11月現地実証 ⑤R6年12月に各獣種の対策に係る研修会を開催したほか、R7年2月に①、③関係の結果報告会を開催(1回・30人) ※②④のR6技術実証は取りやめ				

分野	産業・しごと分野	項目	農林水産業	担当部局	農林水産部	担当課等	農産園芸課
事業名	環境負荷低減による持続可能な農業実践拡大事業			R7事業費(千円)	6,732	事業 始期	R6事業 終期R8
概要	土壌診断に基づく土づくりと環境にやさしい農業の取組拡大により、消費需要に応えられる安全・安心で良質な農産物の安定供給と農業所得の維持・向上を図る。						



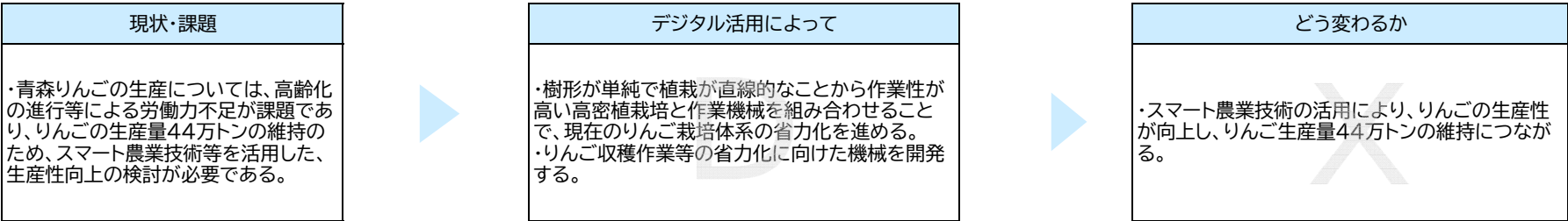
取組		R6	R7	R8	R9	R10
土壌診断のデジタル化と分かりやすい指導	目標	①土壌化学性分析DBのオープンデータ化 ②施肥設計支援システムの機能拡充に係るアンケート調査 ③土壌の総合診断結果と収量・品質データの収集	運用※新規データの効率的な取入方法の検討 ②施肥設計支援システムの機能拡充実装 ③土壌の総合診断結果と収量・品質データの収集	サービスの実装 ③モデル事例の公開		
	実績	①オープンデータ化 ②アンケートの実施 ③土壌総合診断データ収集				
主な取組実績		①R7年3月に青森県土壌診断情報データベース解析システムを構築。 ②R6年7月に肥料設計支援システムの利用状況等に係るアンケート調査を実施。 ③土壌三要素総合診断結果とにんにく、ながいもの収量・品質データの収集→9ほ場。				

分野	産業・しごと分野	項目	農林水産業	担当部局	農林水産部	担当課等	農産園芸課
事業名	衛星ナビ高品質米安定生産事業			R7事業費(千円)	16,903	事業 始期	R6 事業 終期 R8
概要	あおもり米のブランド価値向上を図るため、人工衛星画像とデジタル技術を駆使した生産支援ナビの開発と当該ナビを用いた高精度な生産指導、食味コンクールによる生産者の気運醸成を通じて高品質・良食味米の安定生産を確実なものとする。						

現状・課題	デジタル活用によって	どう変わるか
・県産米全体の底上げを図るため、より精度の高い生育診断技術や収穫適期情報が必要である。 ・デジタルデータを活用できる指導者等の育成と、生産者の良食味米生産の気運醸成が必要である。	・衛星ナビを活用した水田1枚ごとの精度の高い生育診断や収穫適期の判断に活用できる指導ツールの実用化を図る。 ・上記指導ツールを含む、デジタルデータを活用できる指導者を育成する。	・「青天の霹靂」の生産においては、品質(玄米タンパク質含有率)と収量の安定確保により生産者の経営が安定する。 ・その他の品種についても、指導ツールの活用と生産者の意識向上により、良食味・高品質米の安定生産がなされ、「あおもり米」全体の評価が向上する。

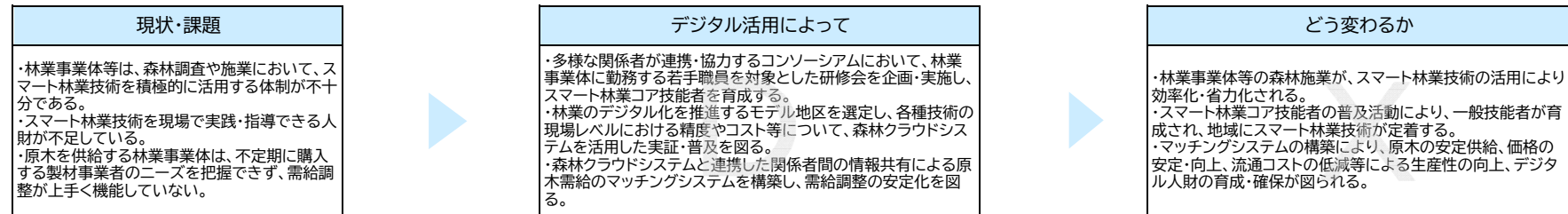
取組		R6	R7	R8	R9	R10
水田1枚ごとの適正な生育診断を行う指導ツールの実用化及び収穫適期マップの他品種への展開	目標	指導ツール、収穫マップの開発 開発ツールの試験運用と改良 一部落格運用の開始				
	実績	指導ツール、収穫マップの開発 試験運用と改良				
「衛星ナビ」を活用した高精度な生産指導	目標	地域生産指導PTによるデジタル指導ツールを活用した生産指導の実施 デジタル指導ツールを活用した指導者養成研修の実施				
	実績	生産指導の実施 指導者研修の実施				
良食味・高品質生産に向けた指導力の向上と生産者の意識啓発	目標	食味評価スキル向上研修の実施 良食味コンクールの開催				
	実績	研修の実施 コンクールの開催				
主な取組実績		・「青天ナビ」の追肥・生育診断機能、「はれナビ」「まっしナビ」の収穫マップを作成。 ・指導者等を対象に各ナビを試験運用し、アンケート調査や生育調査結果を基に機能を改良。 ・5地域で生産指導を実施→通年で延べ2,000人以上。 ・指導者研修(3回)及び食味評価研修の実施。(1回・22名) ・R6年12月、食味コンクールの実施と表彰式の開催→応募総数167点。				

分野	産業・しごと分野	項目	農林水産業	担当部局	農林水産部	担当課等	りんご果樹課		
事業名	青森りんご先端技術導入事業			R7事業費(千円)	34,373	事業 始期	R6	事業 終期	R8
概要	りんご生産量の堅持と産地の持続的発展に向けて、高密度栽培専用苗木の生産体制強化や新規就農者の定着支援、スマート農業技術等の実証、新品種の早期開発に取り組む。								



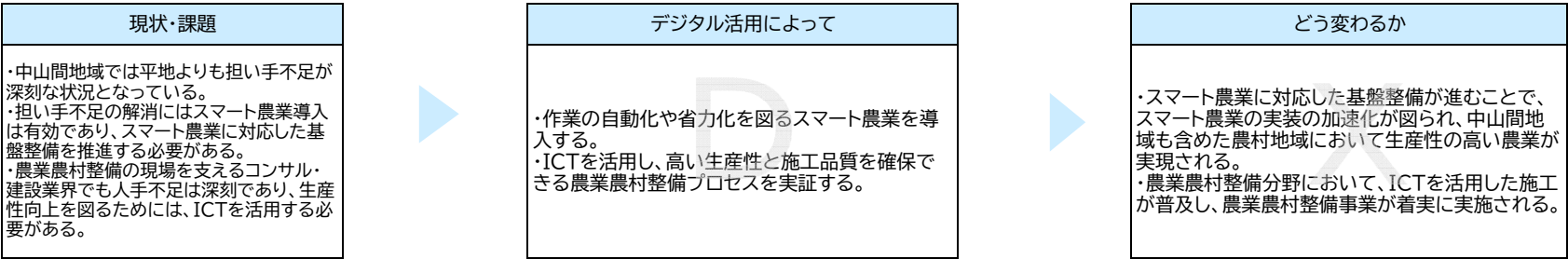
取組		R6	R7	R8	R9	R10
スマート農業技術等の検証	目標	①省力機械の開発 ②高密度わい化栽培とスマート農業技術等の先進モデル園設置	① ②先進モデル園を活用した高密度技術や機械作業の展示	① ② ③開発中の省力機械の実証試験	効果の実証、作業の機械化や高密度技術の促進	
	実績	①省力機械の開発委託により試作機を作成 ②スマート農機試験（自動運搬台車）、モデル園設置に向けた圃場整備				
主な取組実績		・りんごの収穫作業体系の省力化に向けた機械開発業務を機械メーカーへ委託し、試作機を開発。 ・スマート農業機械等の実証試験→トラクター装着型静電式ブームスプレーヤ：2回、自動運搬台車：2回。				

分野	産業・しごと分野	項目	農林水産業	担当部局	農林水産部	担当課等	林政課
事業名	林業・木材産業デジタルシフト推進事業			R7事業費(千円)	6,160	事業 始期	R6 事業 終期 R7
概要	林業分野のイノベーションに地域の関係者が一丸となって取り組むため、県内3地域に設置したコンソーシアム(協同事業体)を核とし、指導的立場となる人財の育成や現場レベルでの実証、森林クラウドシステムを活用した原木需給マッチングシステムの構築により、林業のデジタルシフトを推進し、技術の普及・定着を図る。						



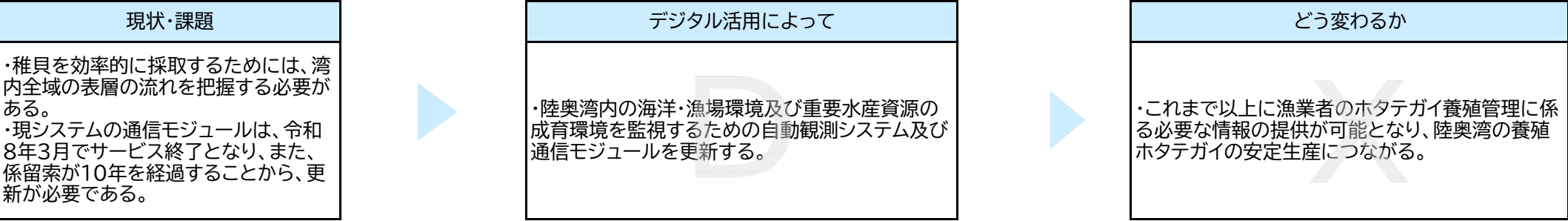
取組		R6	R7	R8	R9	R10
スマート林業技術活用の人財の育成	目標	①コンソーシアム打合せ等 ②技術活用研修会	① ②			
	実績	① ②				
モデル地区の選定及び各種技術の普及・定着	目標	①各種技術の実証 ②需給マッチング実証委託・検討会開催	①			
	実績	① ②				
主な取組実績		・森林クラウドシステム操作研修会3回開催→参加者49人。 ・ICTハーベスタ研修会の開催→1回・参加者25人。 ・津軽地域の広葉樹林においてドローン・地上レーザ等の実証試験。 ・青森県原木需給マッチングシステム実証業務委託の実施。 ※需給マッチングシステム構築検討委員会は、R6非開催				

分	野	産業・しごと分野	項目	農林水産業	担当部局	農林水産部	担当課等	農村整備課		
事	業	名	農業農村整備DX推進事業		R7事業費(千円)	12,339	事業 始期	R6	事業 終期	R8
概	要	農業農村整備におけるDXを推進するため、中山間地域へのスマート農業導入を促進する基盤整備手法の確立と、農業農村整備プロセスにおいてICT活用 の実践や有効性の検証を行い、その効果を広く普及させる。								



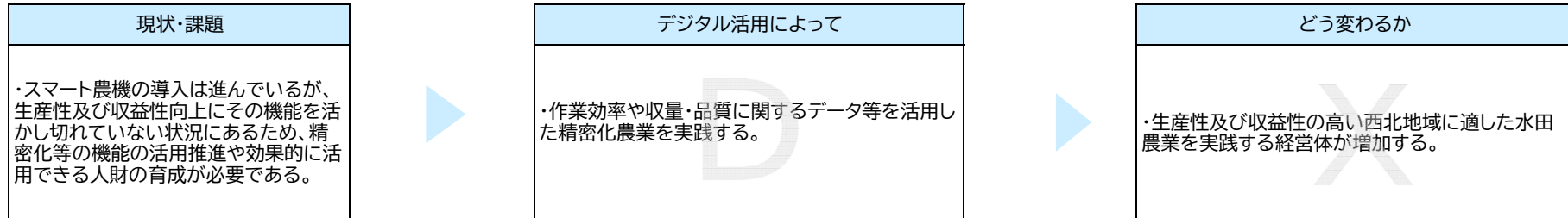
取組		R6	R7	R8	R9	R10
中山間地域の農業DXを加速化する基盤整備	目標	①検討会の実施 実証試験 聞き取り調査 先進地研修	① 基盤整備手法の確立 パンフレット作成			
	実績	①検討会の実施 実証試験 聞き取り調査 先進地研修				
農業農村整備プロセスのDX	目標	①検討会の実施 ②実証試験 ③研修会	① ② ③	① ② ③		
	実績	①検討会の実施 ②実証試験 ③研修会				
主な取組実績		1.中山間地域の農業DXを加速化する基盤整備 ・検討会(2回)及び実証試験の実施。 ・先進地研修(2箇所) 2.農業農村整備プロセスのDX ・検討会(2回)及び実証試験の実施。 ・研修会の実施(2回)				

分野	産業・しごと分野	項目	農林水産業	担当部局	農林水産部	担当課	水産振興課
事業名	陸奥湾海況自動観測システム更新整備事業			R7事業費(千円)	499,597	事業始期	R5事業終期R10
概要	陸奥湾海況自動観測システムを更新するとともに、小型ブイ2基を追加することにより、ブイ設置点及び陸奥湾の広範囲の流れ等を観測する体制を構築し、陸奥湾の環境保全対策やホタテガイ養殖に係る必要な情報等を漁業者等へ提供する。						



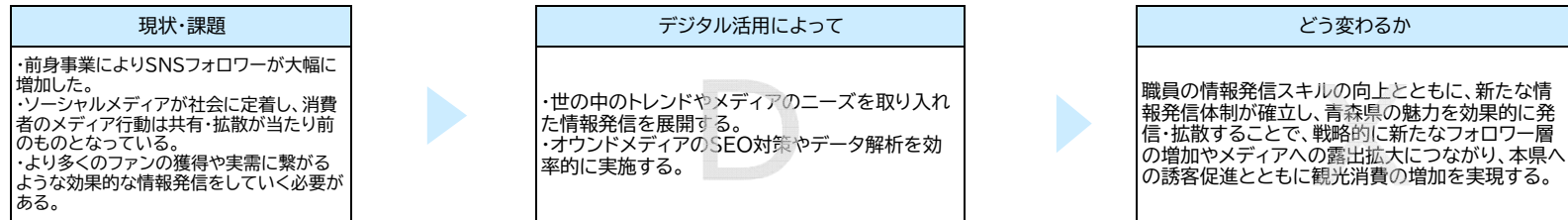
取組		R6	R7	R8	R9	R10
機器更新整備 詳細な情報配信	目標	実施設計	機器の工事、設置	詳細な情報発信		
	実績	実施設計				
主な取組実績		R6年10月に実施設計終了。				

分野	産業・しごと分野	項目	農林水産業	担当部局	農林水産部	担当課	西北農林水産事務所
事業名	稼げる水田農業定着加速化事業			R7事業費(千円)	1,758	事業 始期	R6 事業 終期 R8
概要	生産性及び収益性の高い「西北型水田農業」の実現を加速するため、スマート農業技術の導入効果の最大化を図る取組を推進する。						



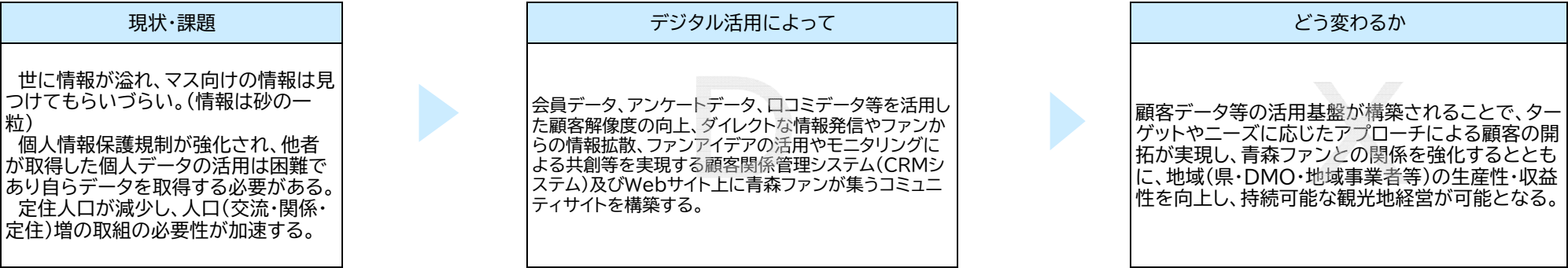
取 組		R6	R7	R8	R9	R10
スマート農業のさらなるメリットの追求	目標	技術実証ほの設置 現地検討会	技術実証ほの設置 現地検討会	技術実証ほの設置 現地検討会	最新技術の情報収集・提供	
	実績	技術実証ほの設置 現地検討会				
スマート農業のメリットを活かせる人財の育成	目標	オペ養成研修 ICTスキル研修 スマート農業研修会 情報提供	オペ養成研修 ICTスキル研修 スマート農業研修会 情報提供	オペ養成研修 ICTスキル研修 スマート農業研修会 情報提供	導入マニュアルのフル活用・更新	
	実績	オペ養成研修 ICTスキル研修 スマート農業研修会 情報提供				
主な取組実績		・R6年5月～データ駆動型農業技術実証ほを3か所設置→衛星画像を使った営農支援システムで得られる生育量などの情報を栽培管理に利用 ・自動操舵トラクターのオペレーター研修会の開催。→R6年6月・8月延べ3回実施				

分野	産業・しごと分野	項目	観光業	担当部局	観光交流推進部	担当課	観光政策課
事業名	まるごと青森Web・SNS情報発信強化事業			R7事業費(千円)	15,789	事業 始期	R6 事業 終期 R9
概要	Web・SNSを中心とした情報発信を展開し、生活者の本県来訪意向の向上を図る。						



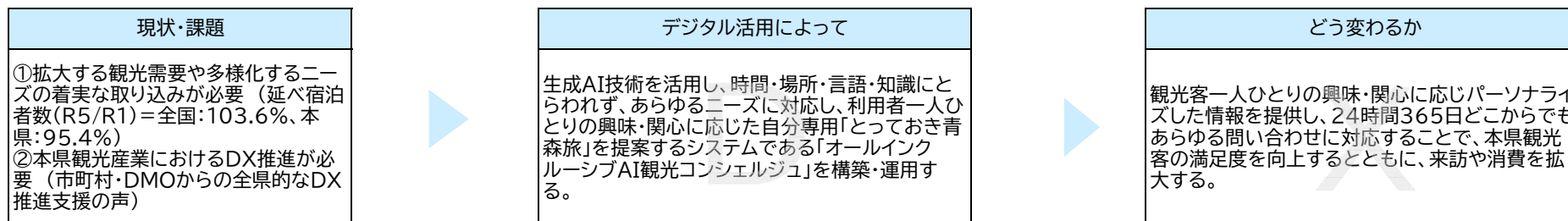
取組		R6	R7	R8	R9	R10
取組1 SNSコンサルティング	目標		SNS定例会 8回 (年間)	SNS定例会 8回 (年間)	SNS定例会 8回 (年間)	
	実績					
取組2 SNS発信用コンテンツ企画制作	目標	SNS投稿回数850回 (年間)	SNS投稿回数850回 (年間)	SNS投稿回数850回 (年間)	SNS投稿回数850回 (年間)	
		体験記事 4本 企画制作 4本	体験記事 4本 企画制作 4本	体験記事 4本 企画制作 4本	体験記事 4本 企画制作 4本	
	実績	SNS投稿回数850回以上				
		体験記事4本以上 企画制作4本				
取組3 Webコンテンツ拡充	目標		オウンドメディア統合			
	実績					
主な取組実績		・まるごと青森の全SNSアカウントフォロワー数は、令和5年度末の約8.7万人から令和6年度末時点で約10万人に増加した。				

分 野	産業・しごと分野	項目	観光業	担当部局	観光交流推進部	担当課	観光政策課			
事 業 名	DXによる青森ファン関係強化推進事業			R7事業費(千円)		39,174	事業 始期	R5	事業 終期	R10
概 要	持続可能な観光地経営実現のため、青森ファンとの関係強化及び地域(県・DMO・地域事業者等)の生産性・収益性の向上に向け、県内DMO等と連携し、CRM※システム(顧客データベース)及び青森ファンコミュニティ(Webサイト)で構成する「青森ファンプラットフォーム」の構築・運用を行う。 ※Customer Relationship Management(顧客関係管理)									



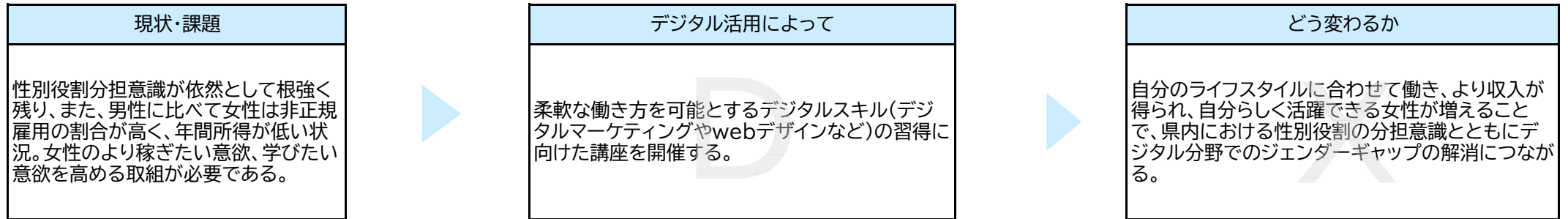
取組		R6	R7	R8	R9	R10
青森ファンプラットフォームのシステム構築・運用	目標	システム構築 → 運用				
	実績	システム構築 → 運用				
青森ファンプラットフォームの推進体制構築	目標	DMO・地域事業者等との連携				
	実績	DMO・地域事業者等との連携				
主な取組実績		・青森ファンコミュニティ「青森びいき」会員数:8,800人 ・青森ファンコミュニティ「青森びいき」投稿数:46,000件 ・青森ファンプラットフォームを活用したデジタルマーケティング:3件				

分野	産業・しごと分野	項目	観光業	担当部局	観光交流推進部	担当課	観光政策課
事業名	オールインクルーシブAI観光コンシェルジュ事業			R7事業費(千円)	13,357千円	事業 始期	R7 事業 終期 R9
概要	生成AI技術を活用し、時間・場所・言語・知識にとらわれず、あらゆるニーズに対応し利用者一人ひとりの興味・関心に応じた自分専用「とっておき青森旅」を提案するシステムである「オールインクルーシブAI観光コンシェルジュ」を構築・運用するもの。						



取組		R6	R7	R8	R9	R10
調査・研究等	目標		調査・研究 → プロトタイプ構築・実証 → 基本設計			
	実績					
AI観光コンシェルジュ構築	目標			実施設計 → 正式版構築		
	実績					
AI観光コンシェルジュ運用	目標				正式版運用	
	実績					
主な取組実績						

分野	産業・しごと分野	項目	働き方	担当部局	こども家庭部	担当課	県民活躍推進課		
事業名	地方で稼げる女性支援事業			R7事業費(千円)	9,164	事業始期	R6	事業終期	R7
概要	女性も男性も自分らしく活躍することができる青森県の実現を目指し、女性の経済的自立促進に向けた意識醸成を行うとともに、テレワークが普及している状況下で、地方で稼げるスキルの習得や、デジタル分野でのジェンダーギャップ解消のため、デジタルスキルの習得促進に取り組む。								

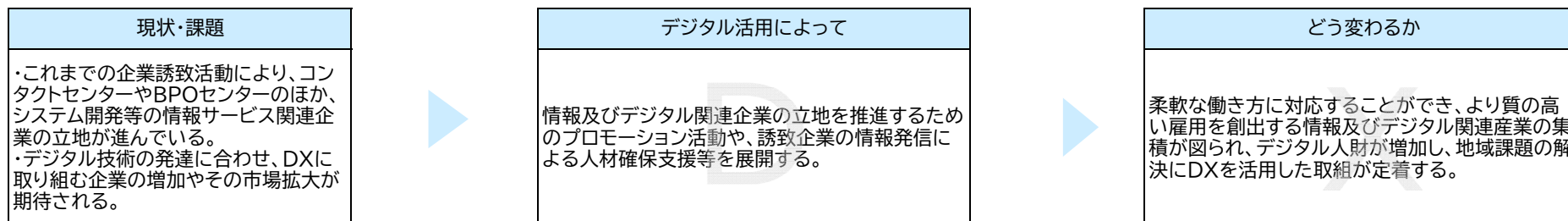


取組		R6	R7	R8	R9	R10
デジタルスキル講座開催・実践支援	目標					
	実績					
主な取組実績		・R6年7月にマインド醸成セミナーを開催→96名参加。 ・R6年9月からR7年1月までデジタルスキル講座を開催→受講者数15名。 ・R7年1月から3月まで、デジタルスキル講座修了者11名のうち希望者6名を対象にインターンシップを実施。				

令和7年度DX関連事業ロードマップ

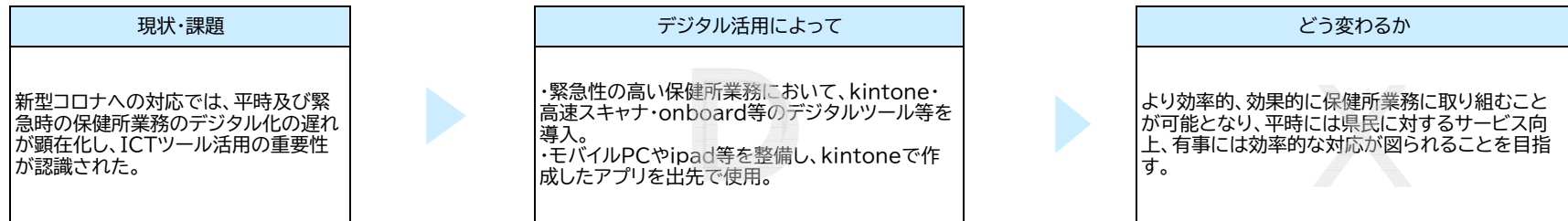
【No22】

分野	産業・しごと分野	項目	働き方	担当部局	経済産業部	担当課	企業立地・創出課		
事業名	成長産業対応型誘致促進事業			R7事業費(千円)	10,652	事業 始期	R6	事業 終期	R8
概要	あらゆる産業のデジタル化が進むとともに、脱炭素社会に向けた市場拡大や設備投資が見込まれる中、成長分野を誘致するため、立地プロモーション等による誘致活動を展開する。								



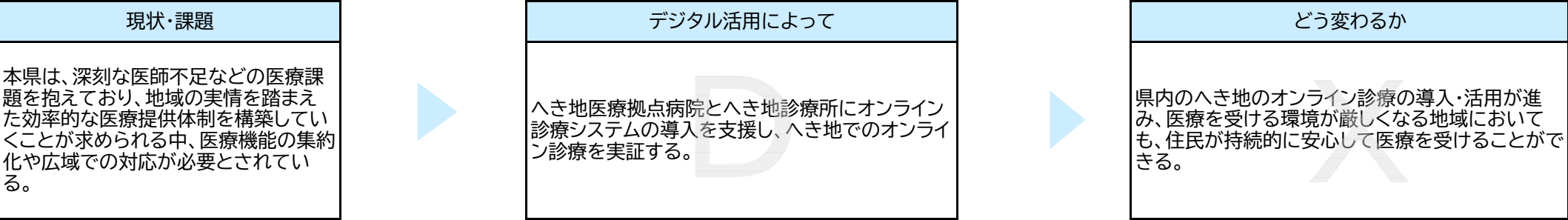
取 組		R6	R7	R8	R9	R10
立地プロモーション活動	計画	①説明会開催、大規模展示会への参加 ②情報発信	大規模展示会への参加	大規模展示会への参加		
	実績	①出展準備、展示会へ出展 ②情報発信準備、立地環境PR説明会実施				
企業視察受入	計画	①現地視察 ②試行的オフィス利用				
	実績	①現地視察 ②試行的オフィス利用				
若者を対象とした成長産業誘致企業情報発信	目標		情報発信取材活動 情報発信	情報発信取材活動 情報発信		
	実績					
主な取組実績		・R6年12月に立地環境PR説明会を実施。 ・R6年12月に展示会へ出展。 ・R6年6月～青森県立地環境視察事業を実施。 →実施件数9件 ・R6年11月～立地企業紹介冊子を作成・配布。 →作成部数4,000部				

分野	暮らし・まち分野	項目	医療・福祉	担当部局	健康医療福祉部	担当課	健康医療福祉政策課
事業名	公衆衛生DX推進事業			R7事業費(千円)	8,891	事業始期	R5 事業終期 R10
概要	緊急性の高い保健所業務のDXを推進する。						



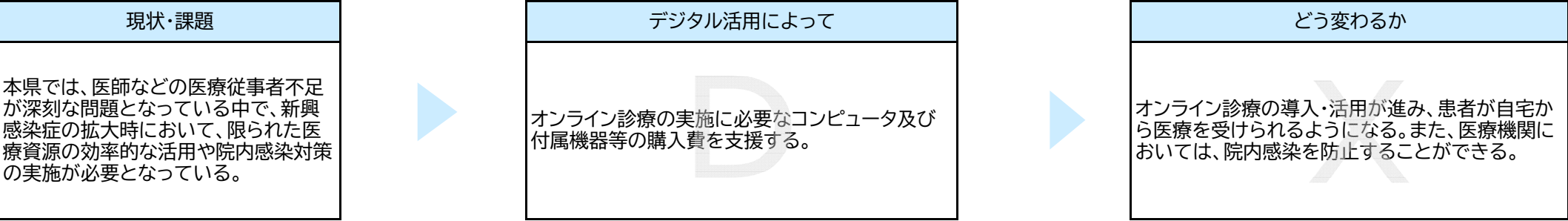
取 組		R6	R7	R8	R9	R10
保健所業務のDX推進	目 標	モデル保健所（弘前保健所）への伴走支援体制整備				
		各種DXツールの導入・運用に向けた保健所間の情報交換会				
		保健所出張業務におけるモバイル環境整備				
		台帳関連データ整備				
		総合情報システム導入検討		総合情報システム設計・導入・運用		
	実 績					
		モデル保健所伴走支援				
		DXツール導入・情報交換会				
		モバイル環境整備				
	台帳データ整備					
主な取組実績		・保健所DXコンシェルジュを弘前保健所に配置し、各業務アプリの作成への支援等の実施 ・各保健所へのモバイル端末の配備、kintoneアカウントの配付による、DX推進体制環境の整備 ・医務kintone台帳アプリの全保健所への展開（操作研修会の開催）4回				

分野	暮らし・まち分野	項目	医療・福祉	担当部局	健康医療福祉部	担当課等	医療薬務課		
事業名	へき地オンライン診療支援推進事業			R7事業費(千円)	45,581	事業始期	R6	事業終期	R7
概要	へき地医療拠点病院とへき地診療所にオンライン診療システムの導入を支援し、代診医派遣のオンライン化やICTを活用した診療支援を実施する。								



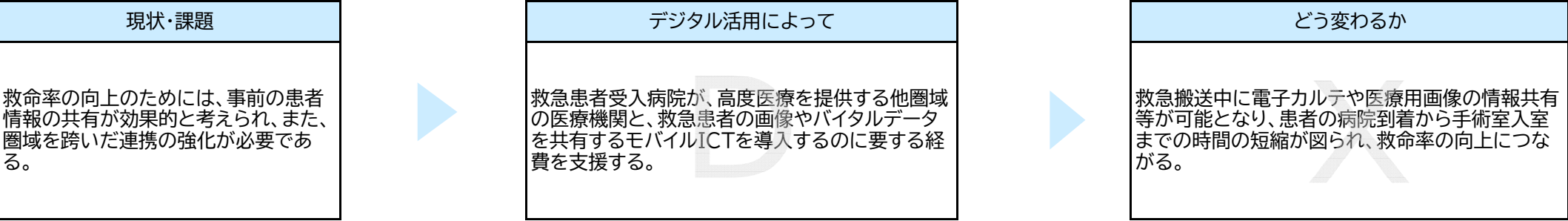
取組		R6	R7	R8	R9	R10
へき地オンライン診療整備	目標	コンサルタント委託 整備概要作成 協議会実施	オンライン診療実証実施 個別支援等実施	実証事業での問題点等を検討し、県内他のへき地医療拠点病院等へ横展開を図る		
	実績	コンサルタント委託 整備概要作成				
主な取組実績		青森県で実施可能なへき地オンライン診療について、コンサル委託を実施し令和7年度以降の整備概要についてまとめた。				

分野	暮らし・まち分野	項目	医療・福祉	担当部局	健康医療福祉部	担当課等	医療薬務課
事業名	オンライン診療設備整備費補助			R7事業費(千円)	31,800	事業始期	R3事業終期R8
概要	新興感染症の院内感染の防止や、医療資源が不足する地域における遠隔医療の推進を図るため、医療機関のオンライン診療設備の整備に要する経費に対して補助する。						



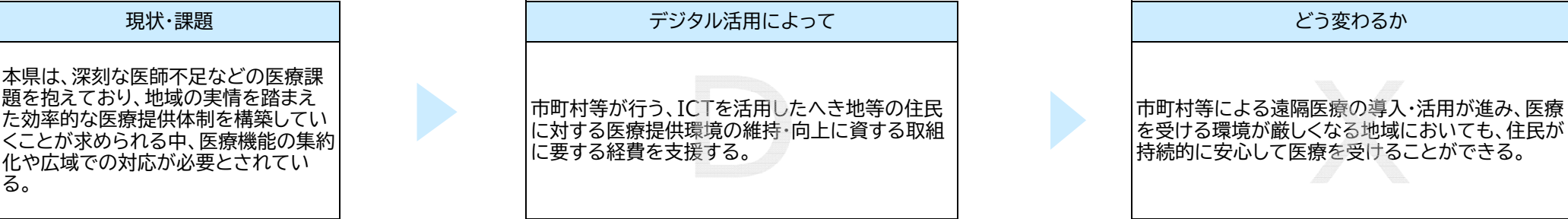
取組		R6	R7	R8	R9	R10
オンライン診療設備整備費補助金交付	目標	①補助金交付	①	①		
	実績	①補助金交付				
主な取組実績		医療機関3件に補助金交付。				

分野	暮らし・まち分野	項目	医療・福祉	担当部局	健康医療福祉部	担当課等	医療薬務課
事業名	モバイルICTによる救急医療情報共有体制整備事業費補助			R7事業費(千円)	60,743	事業始期	R5事業終期R8
概要	救急搬送患者への処置の効率化等による救命率向上を図るため、救急患者受入病院が、高度医療を提供する他圏域の医療機関と、救急患者の画像やバイタルデータを共有するモバイルICTを導入するのに要する経費に対して補助する。						



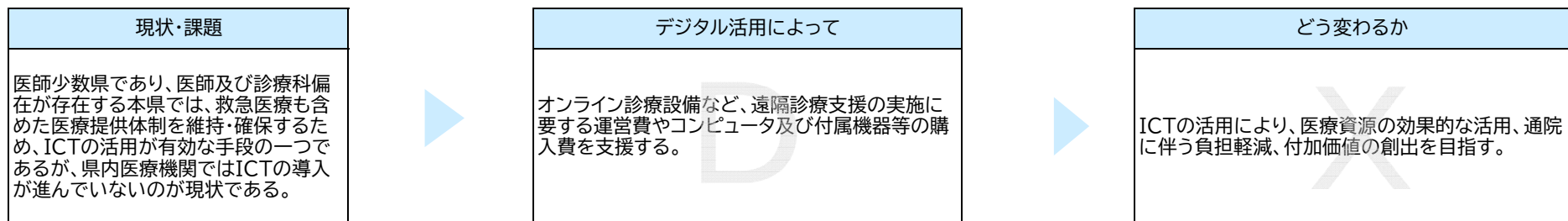
取組		R6	R7	R8	R9	R10
モバイルICTによる救急医療情報共有体制整備事業費補助金交付	目標	①補助金交付	① ②導入後の活用状況確認	① ②		
	実績	補助金申請受付、支出				
主な取組実績		導入した医療機関(1病院)に対し、補助を行った。				

分野	暮らし・まち分野	項目	医療・福祉	担当部局	健康医療福祉部	担当課等	医療薬務課		
事業名	へき地等地域医療支援対策事業			R7事業費(千円)	32,000	事業 始期	R6	事業 終期	R7
概要	医療を受ける環境が厳しい、又は厳しくなると見込まれる地域における住民が、持続的に安心して医療を受けられるよう、ICTを活用したへき地等における住民の医療を受ける環境の維持・向上に資する取組に要する経費に対して補助する。								



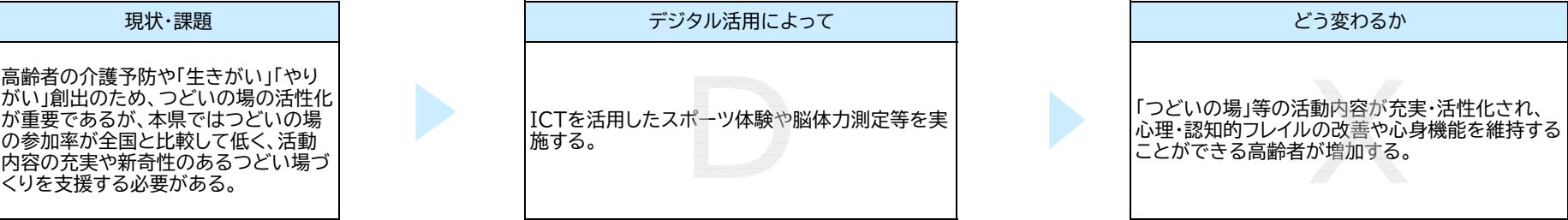
取組		R6	R7	R8	R9	R10
へき地等地域医療支援対策事業費補助金	目標	補助金交付	補助金交付（補助率引上）	R 7 以降の取組状況等により今後協議		
	実績	補助金交付実績なし				
オンライン診療セミナー	目標		セミナー実施			
	実績					
主な取組実績		実施市町村等なしのため補助金交付実績なし				

分	野	暮らし・まち分野	項目	医療・福祉	担当部局	健康医療福祉部	担当課等	医療業務課		
事業名		医療機関への遠隔診療支援			R7事業費(千円)	61,144	事業 始期	R7	事業 終期	R8
概要		弘前大学附属病院等が地方病院に対し行う遠隔診療支援に係る運営費や設備整備費の補助を行う。								



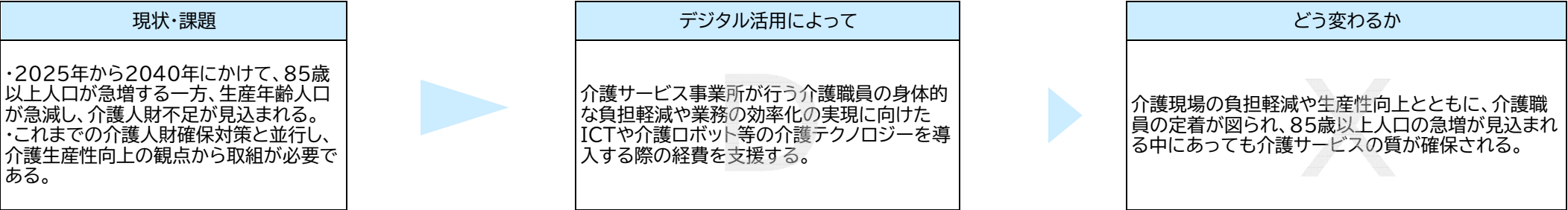
取組		R6	R7	R8	R9	R10
遠隔診療支援設備整備費補助	目標		①補助金交付	①		
	実績					
遠隔ICU体制整備促進事業費補助	目標		①補助金交付	①		
	実績					
遠隔周産期診療支援事業費補助	目標		①補助金交付	①		
	実績					
主な取組実績						

分野	暮らし・まち分野	項目	医療・福祉	担当部局	健康福祉部	担当課等	高齢福祉保険課
事業名	つくる・つながる・つどいの場活性化事業			R7事業費(千円)	27,716	事業始期	R6 事業終期 R7
概要	高齢者の介護予防や「生きがい」「やりがい」創出に重要なつどいの場を充実させるため、つどいの場、老人クラブ等でのICT活用(ゲームを活用した交流、脳体力測定)のための資機材の貸与、県シニアゲーム大会を実施する。						



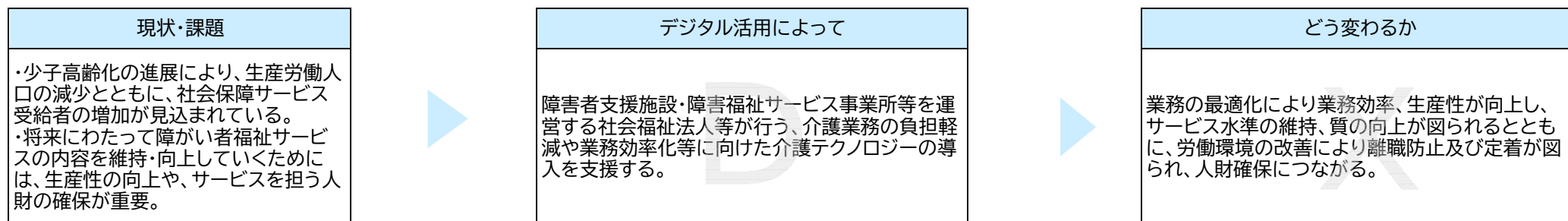
取組		R6	R7	R8	R9	R10
・老人クラブ等へのICT活用 ・若年世代とのマッチング支援 ・県シニアゲーム大会	目標	講習・貸与	講習・貸与			
		マッチング支援				
		大会実施	大会実施			
	実績	募集 講習・貸与 内容検討・調整 内容検討・調整 実大会				
主な取組実績		・ICT貸与 18団体 ・令和6年11月23日に県シニアゲーム大会を開催(大会参加団体16チーム)				

分	野	暮らし・まち分野	項目	医療・福祉	担当部局	健康医療福祉部	担当課等	高齢福祉保険課			
事 業 名		介護テクノロジー導入支援事業費補助			R7事業費 (千円)		491,000	事業 始期	R6	事業 終期	R7
概 要		ICTや介護ロボット等の介護テクノロジーの活用は、介護サービスの質の向上、現場の負担軽減や生産性向上などの観点から重要である。介護サービス事業所が介護テクノロジーを導入する際の経費について最大5分の4を補助する。									



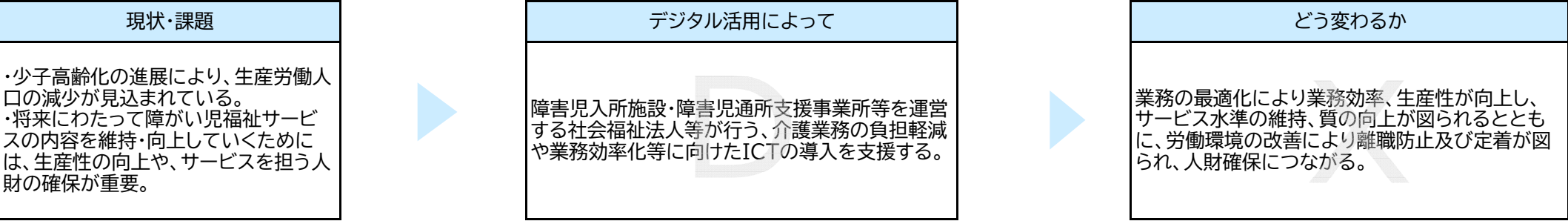
取組		R6	R7	R8	R9	R10
介護テクノロジー導入支援事業費補助	計画	補助金交付	補助金交付			
	実績	補助金交付				
主な取組実績		・R6交付決定数 148件 ロボット 30件 ICT 57件 パッケージ(ロボ・ICT) 61件 ・R6交付決定額 491,425千円				

分	野	暮らし・まち分野	項目	医療・福祉	担当部局	健康医療福祉部	担当課等	障がい福祉課									
事		業			名		障がい福祉分野の介護テクノロジー導入支援事業			R7事業費(千円)		3,976		事業始期	H31	事業終期	R7
概		要			施設・事業所等の職員の業務の負担軽減、労働環境の改善、業務の効率化を推進するため、施設・事業所等における介護ロボットやICTといった介護テクノロジー導入に係る経費の一部を補助する。												



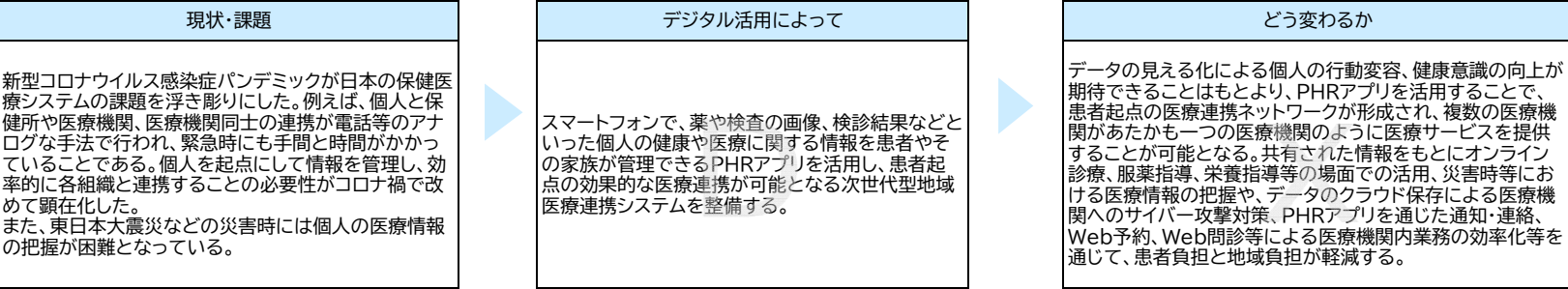
取組		R6	R7	R8	R9	R10
介護ロボット導入支援の補助	目標	①補助金交付				
	実績	①補助金交付				
介護テクノロジー導入支援の補助	目標		①補助金交付			
	実績					
主な取組実績		4施設等に対して補助金を交付				

分野	暮らし・まち分野	項目	医療・福祉	担当部局	健康医療福祉部	担当課等	障がい福祉課
事業名	地域障がい児支援体制充実のためのICT化推進事業			R7事業費(千円)	796	事業始期	R7事業終期R7
概要	施設・事業所等の職員の業務の負担軽減、労働環境の改善、業務の効率化を推進するため、施設・事業所等におけるICT導入に係る経費の一部を補助する。						



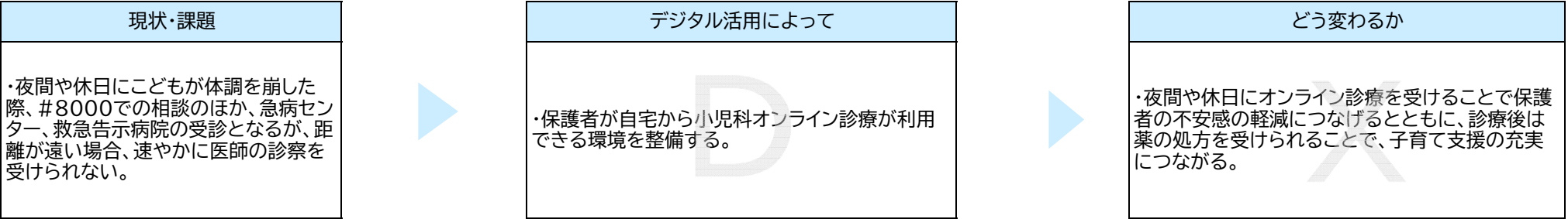
取組		R6	R7	R8	R9	R10
ICT導入支援の補助	目標		①補助金交付			
	実績					
主な取組実績						

分 野	暮らし・まち分野	項目	医療・福祉	担当部局	病院局	担当課	青森県立中央病院医療連携部 青森県立中央病院医療情報部			
事 業 名	PHRを活用した次世代型地域医療連携システム整備事業			R7事業費(千円)	10,758 (病院事業会計)		事業 始期	R3	事業 終期	R10
概 要	①患者自身による健康・医療情報の管理、②医療連携への活用、③医療機関DXを主たる目的としてPHR(パーソナル・ヘルス・レコード)を活用した次世代型地域医療連携システムを整備するものである。									



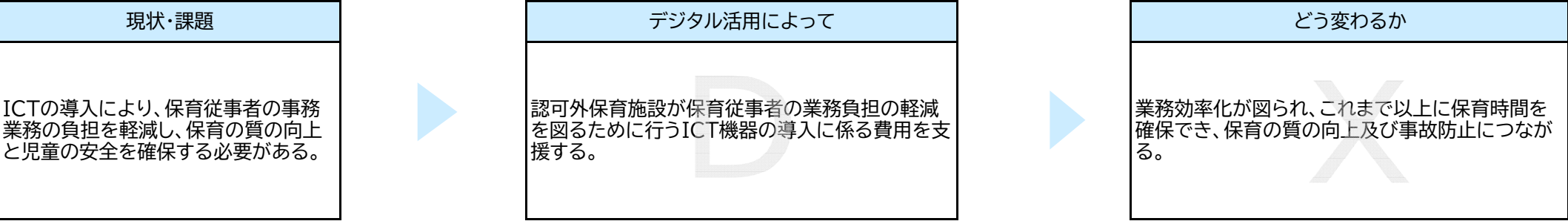
取組		R6	R7	R8	R9	R10
PHRを活用した医療連携	計画	PHR情報提供施設の拡充 共有する情報種の拡充 PHR閲覧施設の拡充 関係施設と検討会の実施				
	実績	PHRを活用した医療連携の推進を目的に「青森PHRネットワーク検討会議」を設置 定期的に「青森PHRネットワーク検討会議」を開催 病薬連携説明会開催 病薬連携拡充				
PHRの普及啓発	計画	PRキャラクター制作 操作研修会、イベント参加 普及啓発のための情報発信				
	実績	普及啓発のための動画作成 情報発信				
便利で、安心感と信頼感のあるサービス品質の確保	計画	PHRアプリ機能拡充 情報共有ツールの拡充 セキュリティ監査 サービス品質の改善				
	実績	PHRアプリ機能情報共有ツールサービス品質改善 随時、バージョンアップ セキュリティポリシー・監査報告書策定				
主な取組実績		・R6年8月、「青森PHRネットワーク検討会議」を設置し、会議開催 ・R6年10月、「PHRを用いた病薬連携」をトライアルから東青地域に拡大するため説明会開催 ・R7年1月、東青地域の「PHRを用いた病薬連携」を本稼働(参加40薬局)し、随時、参加施設を受付中 ・R6年10月から動画を院内サイネージ等で広報している。 ・R6年8月施行、「青森PHRネットワークセキュリティポリシー」				

分野	暮らし・まち分野	項目	子育て	担当部局	こども家庭部	担当課	こどもみらい課		
事業名	小児科オンライン診療利用環境整備事業			R7事業費(千円)	21,897	事業 始期	R7	事業 終期	R10
概要	平日の夜間、土曜・日曜・祝日にこどもが体調を崩した際に、小児科オンライン診療が利用できる環境を整備する。								



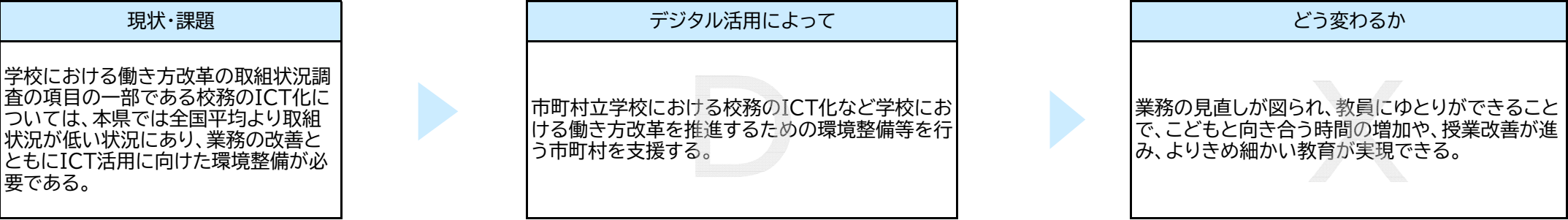
取組		R6	R7	R8	R9	R10
小児科オンライン診療利用環境整備	目標		試行実施に向けた検討 → 試行実施 → 試行実施状況検証	本格実施 → 実施状況検証	本格実施 → 実施状況検証	本格実施 → 実施状況検証
	実績					
主な取組実績						

分野	暮らし・まち分野	項目	子育て	担当部局	こども家庭部	担当課等	こどもみらい課
事業名	認可外保育施設ICT化推進等事業費補助			R7事業費(千円)	3,300	事業始期	R3事業終期R7
概要	認可外保育施設において、保育記録の入力支援など、保育従事者の業務負担軽減につながる機器の導入に係る費用の一部を補助する。						



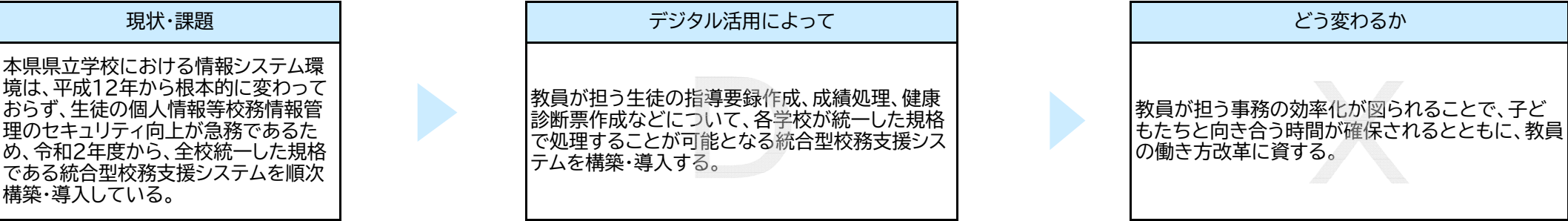
取組		R6	R7	R8	R9	R10
認可外保育施設のICT化推進に要する費用の補助	目標	補助金交付	補助金交付			
	実績	実績（申請）無し				
主な取組実績		・R6年8月に交付要綱を制定し、申請の受付を実施。 →交付申請0件				

分野	暮らし・まち分野	項目	学校教育	担当部局	教育庁	担当課	教育政策課		
事業名	公立学校における教育改革支援事業 (学校における働き方改革推進のための環境整備支援事業)			R7事業費(千円)	231,074	事業 始期	R6	事業 終期	R8
概要	学校が自発的、主体的に教育改革を進めるための支援のうち、市町村立学校において、校務のICT化等、学校における働き方改革を推進するために必要な環境整備等を行う市町村に支援する。								



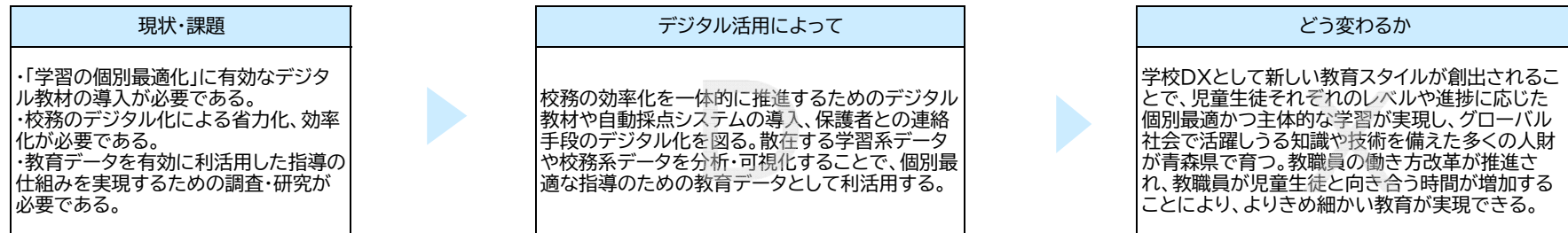
取組		R6	R7	R8	R9	R10
学校における働き方改革推進のための環境整備支援	目標	補助事業を活用した環境整備			I C Tを活用した校務の推進	
	実績	補助事業を活用した環境整備				
主な取組実績		・R6年度に補助事業を活用した環境整備を行った市町村数→29市町村				

分	野	暮らし・まち分野	項目	学校教育	担当部局	教育庁	担当課等	学校教育課		
事業名		校務のICT活用推進事業 (統合型校務支援システム運用事業)			R7事業費(千円)	233,714	事業 始期	R2	事業 終期	R7
概要		教員が担う事務の効率化を図り、子どもたちと向き合う時間を確保するため、統合型校務支援システムの運用を行うもの。								



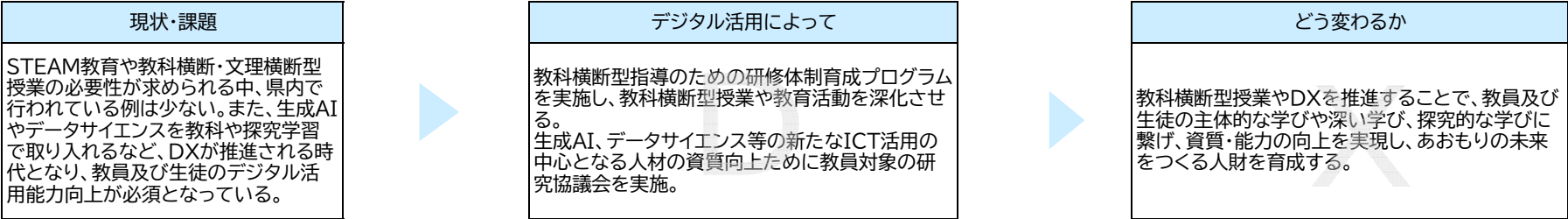
取組		R6	R7	R8	R9	R10
統合型校務支援システム運用	目標	現行システムの運用・保守 ①システムアセスメント → ②次期システム設計 次期システム更改（ネットワークの見直しを含む）に向けた検討		県立学校次世代校務デジタル化推進事業へ		
	実績	現行システムの運用・保守 ①システムアセスメント 次期システム更改（ネットワークの見直しを含む）に向けた検討				
主な取組実績		統合型校務支援システム運用・保守				

分野	暮らし・まち分野	項目	学校教育	担当部局	教育庁	担当課等	学校教育課
事業名	学校DXスタートアップ事業			R7事業費(千円)	124,465	事業 始期	R6 事業 終期 R8
概要	本県教育の中で1人1台端末配付の端末の活用も含め、多種多様な形態で児童生徒及び教職員が一体となってデジタルツールを活用し教育DXを推進する。						



取 組		R6	R7	R8	R9	R10	
学びのDX (資質・能力向上に向けたデジタル教材の活用)	計画	大学入学共通テスト			より効果的、発展的なデジタル教材を検討	教育ダッシュボード等との連携検討	
		①「情報Ⅰ」デジタル教材導入・活用					
	②英語デジタル教材モデル校導入	②県立中学・高校で展開					
	実績	①「情報Ⅰ」教材導入・活用					
②英語教材モデル校導入・活用							
校務のDX (教職員のWell-Being向上)	計画	【自動採点システム】	入試業務での活用検討			活用の推進と優良事例の共有	
		①試行	②導入・運用				
		【オフィスツール】	県立学校次世代校務デジタル化推進事業へ				
	実績	①導入・運用					
		【自動採点システム】					
		①導入・運用					
教育データの利活用 (次世代学校DXに向けた「教育ダッシュボード」の調査・研究)	計画	①先進事例の視察	②協議会の実施	③生成されるデータの活用研究	④実装検討・設計、試行	サービスの実装、活用推進と優良事例の共有、研修の充実	
					サービスの実装 ※設計の進捗による		
	実績	①先進事例の視察	県立学校次世代校務デジタル化推進事業へ				
		②校務支援システム更改に向けたダッシュボード基盤整備の検討					
主な取組実績		・情報・英語デジタル教材、自動採点システムの導入 ・全県立学校へのICT教育サポーター配置 ・全県立学校へのオフィスツール導入 ・教育ダッシュボードの先進地視察					

分	野	暮らし・まち分野	項目	学校教育	担当部局	教育庁	担当課等	学校教育課			
事	業	名	新しい時代を切り拓く力を育む高校支援事業			R7事業費(千円)	5,478	事業 始期	R6	事業 終期	R7
概	要	進学力向上の基礎となる、教科横断型指導のための校内研修体制の充実及びDX推進による授業の改善を支援する。									

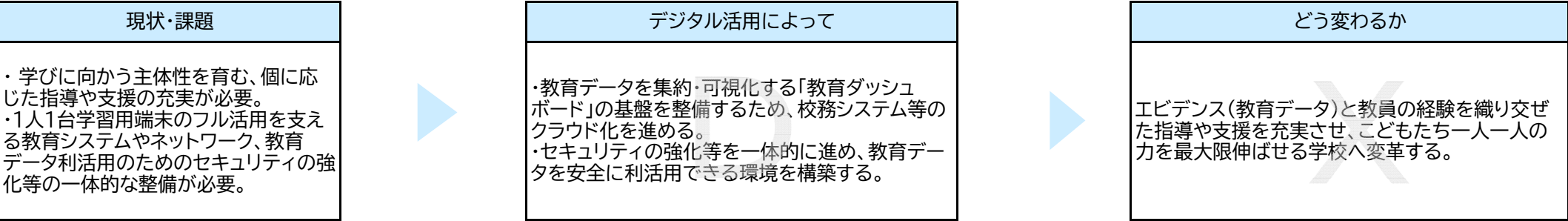


取組		R6	R7	R8	R9	R10
取組1 教科横断型指導のための校内研修体制育成プログラム	計画	授業実践事例研究（通年、8校）	教科横断型指導の研修（最大3校）			
		ワーキンググループ会議（4回）	各校でICTを効果的に活用した授業を推進する			
	実績	授業実践事例研究				
		ワーキンググループ会議				
取組2 ICT活用に係る教員研修プログラム	計画	先進校視察支援（1回×8校）	ICT活用教員研修（1回）			
		校内研修支援（1回×23校）	各校でICTを効果的に活用した授業を推進する			
	実績	先進校視察支援				
		校内研修支援				
エキスパート研修						
主な取組実績		※(旧事業：高等学校におけるICTを活用した資質・能力を育む授業づくり推進事業による取組) 取組1：8校で実施 取組2：エキスパート研修6回実施 取組3：ICT活用教育研究協議会2回実施				

令和7年度DX関連事業ロードマップ

【No40】

分野	暮らし・まち分野	項目	学校教育	担当部局	教育庁	担当課等	学校教育課
事業名	県立学校次世代校務デジタル化推進事業			R7事業費(千円)	188,084	事業始期	R7事業終期R10
概要	教育ダッシュボードやクラウド技術を活用した次世代の教育環境を実現し、児童生徒、家庭(保護者)、学校が一体となった教育活動の展開による教育の質の向上を目指すもの。						

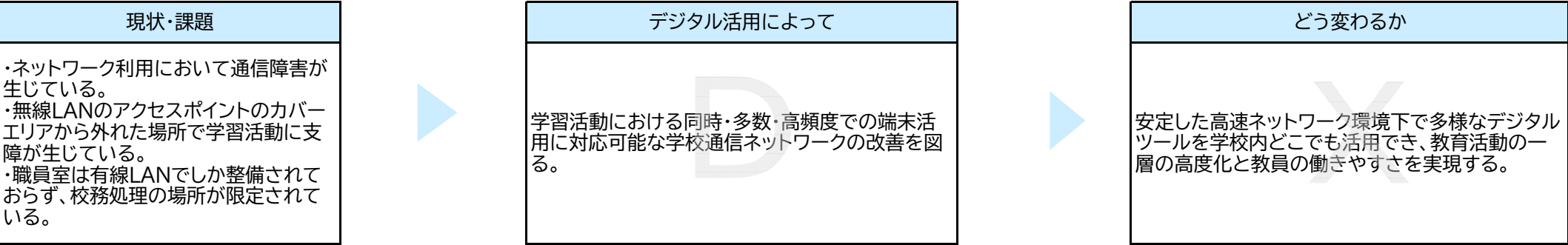


取組		R6	R7	R8	R9	R10
統合型校務支援システム運用	目標	校務のICT活用推進事業より	現行校務システムの運用・保守 次期システム設計・構築 セキュリティ基盤設計・構築	校務システム運用・保守、ダッシュボード機能の活用 ※随時、各種研修を実施（設定・管理、操作・処理等） セキュリティ基盤運用・保守		
	実績	学校DXスタートアップ事業より	オフィスツール運用			
主な取組実績						

令和7年度DX関連事業ロードマップ

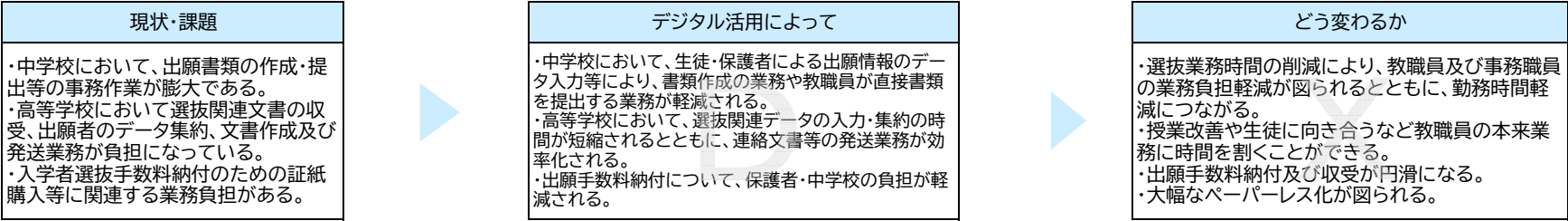
【No41】

分	野	暮らし・まち分野	項目	学校教育	担当部局	教育庁	担当課等	学校教育課			
事 業 名		校内ネットワーク再構築事業			R7事業費(千円)		288,458	事業 始期	R7	事業 終期	R10
概 要		各県立学校でネットワークアセスメントを実施するとともに、学校内ネットワーク機器の構成変更・機器設定の変更等を実施するもの。									



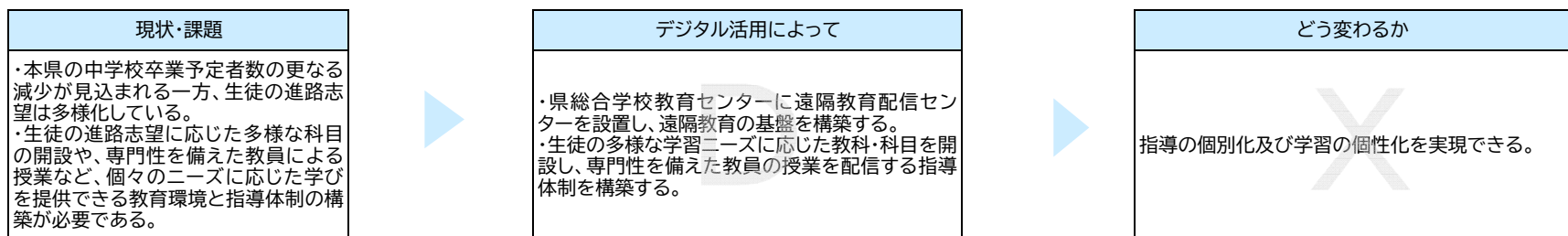
取組		R6	R7	R8	R9	R10
ネットワークアセスメントの実施及び学校内ネットワークの改善	目標		ネットワークアセスメント実施	アクセスポイント拡充		
	実績		学校内ネットワーク改善	運用保守	運用保守	運用保守
主な取組実績						

分野	暮らし・まち分野	項目	学校教育	担当部局	教育庁	担当課等	学校教育課
事業名	WEB出願等による高等学校等入学者選抜改善事業			R7事業費(千円)	111,545	事業 始期	R7事業 終期R10
概要	県立中学校、県立高等学校、県立特別支援学校の入学者選抜にWEB出願システム等を導入することにより、生徒及び保護者の出願に係る負担を軽減し、利便性の向上を図るとともに、学校における入学者選抜関連業務を効率化し、教職員が生徒と向き合う時間を確保することにより、青森県の教育全体の質の向上を図る。						



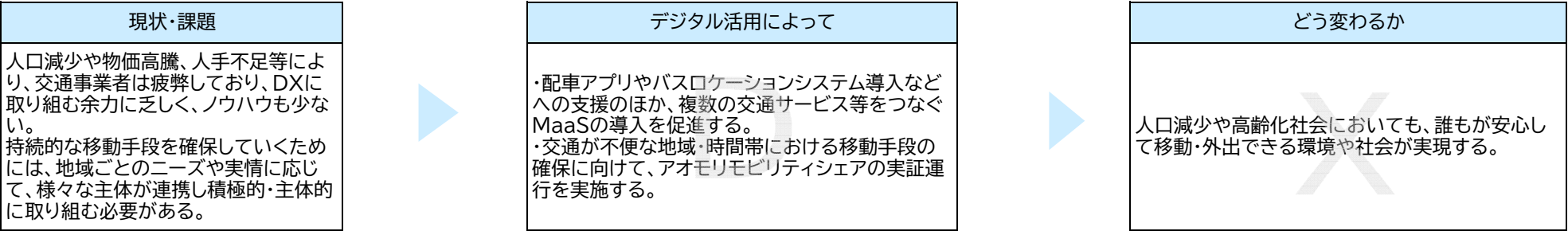
取組		R6	R7	R8	R9	R10
WEB出願システムによる入学者選抜業務の効率化	目標		プロジェクトチーム（PT） 設置及び実務の検討 業者選定 → システム構築 → WEB出願テスト実施	WEB出願システム運用・コールセンター設置 改善点の検討		
	実績					
入学者選抜手数料等納付の効率化	目標		会計管理課協議（財務OL連携） → 授業料等徴収 条例改正審議 → 条例改正 → 指定納付 受託者照会登録 → システム構築 → 手数料負担	入札・業者委託によるシステム運営		
	実績					
他のシステムとの連動による効率化の調査・研究	目標		自動採点システム等との連動のための調査 → 調査結果の研究・報告	他システムとの連動		
	実績					
主な取組実績						

分 野	暮らし・まち分野	項目	学校教育	担当部局	教育庁	担当課	高等学校教育改革推進室		
事 業 名	ミライへつなぐ遠隔教育推進事業			R7事業費(千円)	33,397	事業 始期	R7	事業 終期	R10
概 要	遠隔教育の基盤を構築するため、県総合学校教育センターに配信拠点を構築するとともに、遠隔補習の実施・検証により、課題等を整理した上で、令和9年度から10年度において、生徒の多様な学習ニーズに応じた教科・科目を開設し、専門性を備えた教員による質の高い授業を配信する実践検証を行う。								



取組		R6	R7	R8	R9	R10
遠隔教育で必要となる機器等の整備に向けた取組	目標		システム等整備・検証	システム運用	システム運用	システム運用
	実績					
遠隔教育配信に向けた取組	目標		配信内容検討 振り 補習配信	配信内容検討 振り 補習配信	配信内容検討 振り 授業・補習配信	配信内容検討 振り 授業・補習配信
	実績					
スキルアップのための取組	目標		内容検討 振り 研修・視察の実施	内容検討 振り 研修・視察の実施	内容検討 振り 研修・視察の実施	内容検討 振り 研修・視察の実施
	実績					
主な取組実績						

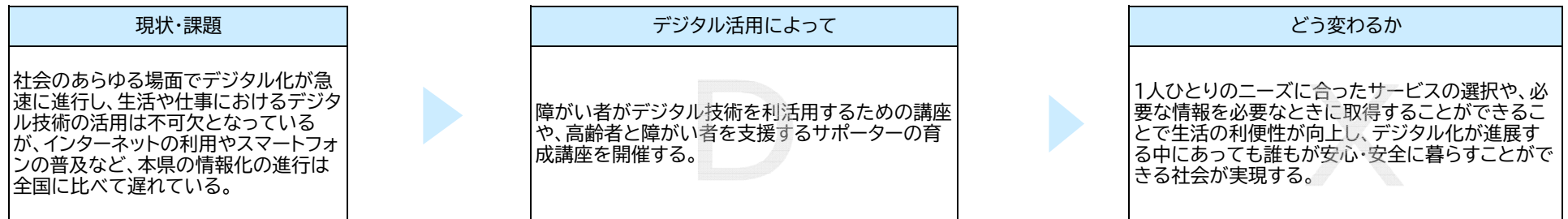
分野	暮らし・まち分野	項目	地域公共交通	担当部局	交通・地域社会部	担当課	地域交通・連携課
事業名	地域連携による交通ネットワーク確保・維持事業			R7事業費(千円)	27,483	事業 始期	R6事業 終期R8
概要	県民の移動手段を確保するために、ライドシェアの制度を活用して交通が不便な地域・時間帯における移動手段を確保するためアオモリモビリティシェアを推進し、また、交通事業者によるDX推進の取組や複数の移動サービスを組み合わせたMaaSの取組を支援する。						



取組		R6	R7	R8	R9	R10
地域公共交通計画推進に向けた協議	目標	バス交通等対策協議会の開催（年3回）	地域公共交通活性化協議会等の開催（年3回）			
		地域公共交通計画の推進	地域公共交通計画の推進			
	実績	協議会開催協議会開催協議会開催 地域公共交通計画の推進				
路線再編等の推進	目標	地域交通AX推進事業として実施				
		路線再編協議（年3回） アドバイザー派遣	路線再編協議（年3回） アドバイザー派遣			
	実績	再編協議再編協議再編協議 アドバイザー派遣 地域交通AX推進事業として実施				

取 組		R6	R7	R8	R9	R10
アオモリモビリティシェア等の 実証支援	目標	セミナー 意向調査 公募 DX基盤強化特別支援（補助） 公募採択 推進会議	公募	公募	創出したモデルを県内で活用	
	実績	セミナー 公募 実証 DX基盤強化特別支援（補助） 公募 実装 推進会議 推進会議 地域交通AX推進事業として実施			実装の成果を県内で活用	
主な取組実績		○アオモリモビリティシェア 五所川原市及び青森県タクシー協会(弘前市と連携)を委託先として決定し、県内2地域で実証運行を実施した。 ○MaaS 弘前市で実証実験、八戸市でR7年度に向けた実証実験に係る準備を実施した。				

分野	暮らし・まち分野	項目	安全・安心	担当部局	総合政策部	担当課	DX推進課
事業名	デジタルデバイド対策事業			R7事業費(千円)	9,257	事業 始期	R5 事業 終期 R10
概要	近年の急速なデジタル化の進展により、デジタル技術が身近にあることが当たり前となっているが、未だにデジタル技術の利便性を活用しきれていない人が県内に数多く存在することから、デジタルデバイドの解消により、誰もがデジタル化の恩恵を受けることができる社会の実現を目指す。						

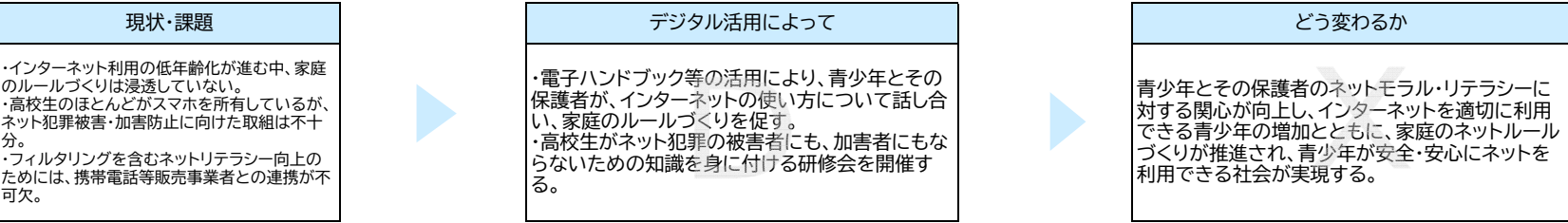


取組		R6	R7	R8	R9	R10
高齢者のデジタル技術利活用の促進	計画	フレイル予防対策 スマートフォンセミナー デジタルサポーター育成	デジタルサポーター育成	デジタルサポーター育成	デジタルサポーター育成	デジタルサポーター育成
	実績	実施(予定通り)				
障がい者のデジタル技術利活用の促進	計画	デジタル技術活用講座 「ICTサポーター」育成	デジタル技術活用講座 「ICTサポーター」育成	デジタル技術活用講座 「ICTサポーター」育成	デジタル技術活用講座 「ICTサポーター」育成	デジタル技術活用講座 「ICTサポーター」育成
	実績	実施(予定通り)				
主な取組実績		・フレイル・認知症予防対策及びスマートフォンセミナーの開催:県内16会場 ・デジタルサポーター育成講座の開催:34名修了 ・デジタル技術活用講座の開催:30名修了 ・「ICTサポーター」育成講座の開催:15名修了				

令和7年度DX関連事業ロードマップ

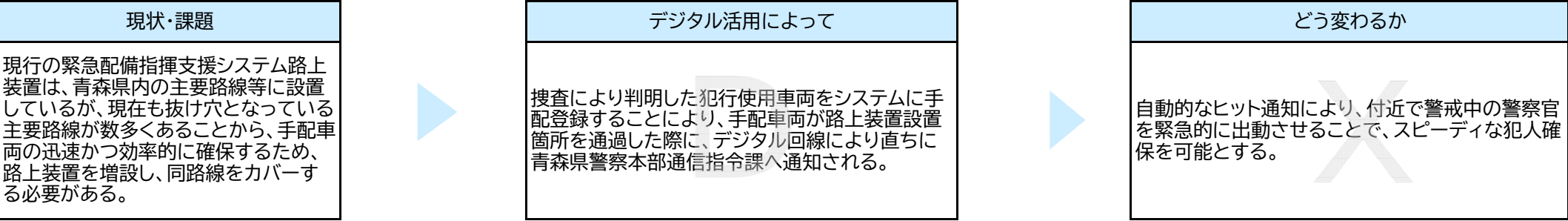
【No46】

分野	暮らし・まち分野	項目	安全・安心	担当部局	こども家庭部	担当課	県民活躍推進課 警察本部人身安全対策課
事業名	青少年のネットセーフティ加速化事業			R7事業費(千円)	3,731 (県活2,207+警察1,524)	事業 始期	R5 事業 終期 R7
概要	青少年が安全・安心にネットを利用できるようにするため、家庭のネットルールづくりを推進するとともに、高校生のネット犯罪被害・加害ゼロ対策及び民間事業者等との連携強化に取り組む。						



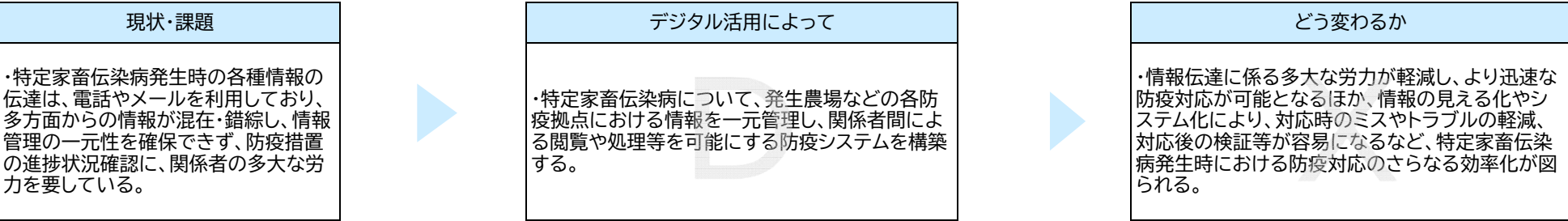
取 組		R6	R7	R8	R9	R10
家庭のネットルールづくり推進 【県民活躍推進課】	目標	ハンドブックの利活用 広報	ハンドブックの利活用 (随時内容更新) 広報			
	実績	ハンドブックの利活用 広報				
民間事業者等との連携強化 【県民活躍推進課】	目標	フィルタリング啓発リーフレット作成 店頭での配布	フィルタリング啓発リーフレット作成 店頭での配布			
	実績	フィルタリング啓発リーフレット作成 店頭での配布				
高校生のネット犯罪被害・加害ゼロ対策【警察本部人身安全対策課】	目標	高校生向け研修会 研修会成果品作成	高校生向けミニ研修会 研修会成果品作成 SNSでの啓発			
	実績	高校生向け研修会実施 研修会成果品作成 成果品配布・HP掲載				
主な取組実績		(県民活躍推進課) ・ハンドブック概要版リーフレット作成・配布 ・SNS広告の配信 ・フィルタリング啓発リーフレットの作成・配布(人身安全対策課) ・R6年7月、高校生のネットセーフティ研修会を県内3か所で開催 ・開催結果リーフレットを県内全高校生に、eラーニングシステムを県内全高等学校に配布 ・eラーニングシステムを県警ホームページに掲載				

分野	暮らし・まち分野	項目	安全・安心	担当部局	警察本部	担当課	捜査支援分析課
事業名	緊急配備指揮支援システム路上装置増強整備			R7事業費(千円)	3,526	事業始期	R7事業終期R10
概要	緊急配備発令時に補助的に運用している緊急配備指揮支援システムについて、迅速かつ効率的な犯人確保を可能とするため、同システム路上装置を増強するもの。						



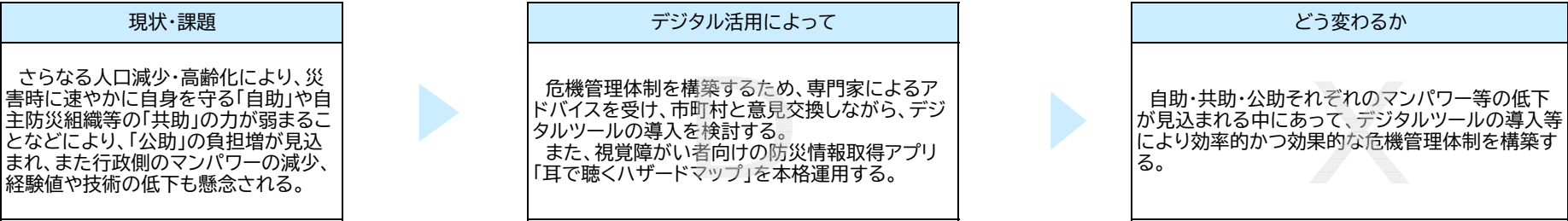
取組		R6	R7	R8	R9	R10
緊急配備指揮支援システム路上装置の増設	目標		調達・設置	運用		
	実績					
主な取組実績						

分野	暮らし・まち分野	項目	防災・危機管理	担当部局	農林水産部	担当課等	農林水産政策課		
事業名	特定家畜伝染病防疫システム運営事業			R7事業費(千円)	6,426	事業始期	R6	事業終期	R10
概要	特定家畜伝染病発生時における情報伝達をスムーズに行い、県対策本部、地方支部(県民局)、発生農場などの各防疫拠点における情報を一元管理し、関係者間による閲覧や処理等を可能にする特定家畜伝染病防疫システムを構築する。								



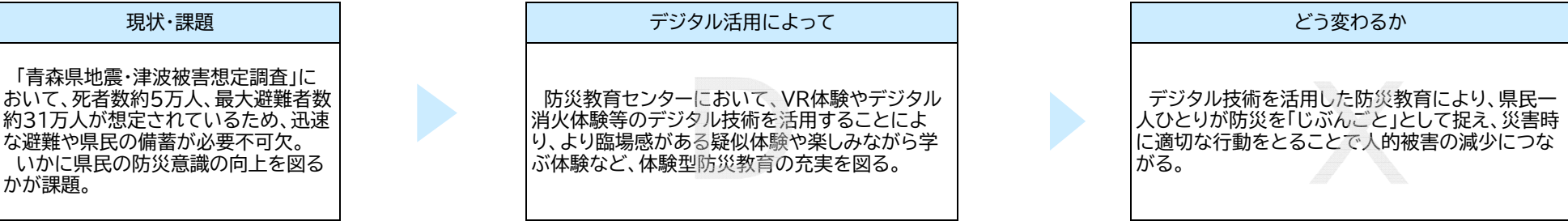
取組		R6	R7	R8	R9	R10
特定家畜伝染病防疫システムの構築	目標	防疫システム構築				
	実績	防疫システム構築				
特定家畜伝染病防疫システムの保守・メンテナンス	目標	運用開始（システム保守・メンテナンス）				
	実績	運用開始（一部機能）				
主な取組実績		・令和6年7月、システム構築に係る委託契約を締結。 ・令和6年11月から、システムの一部機能の運用を開始。 ・令和7年3月末に全ての機能の構築を完了。				

分野	暮らし・まち分野	項目	防災・危機管理	担当部局	危機管理局	担当課等	防災危機管理課
事業名	デジタルツール導入運営事業			R7事業費(千円)	3,522	事業始期	R7事業終期R10
概要	自助・共助・公助それぞれのマンパワー等の低下が見込まれる中にあって、デジタルツールの導入等により効率的かつ効果的な危機管理体制の構築を図る。						



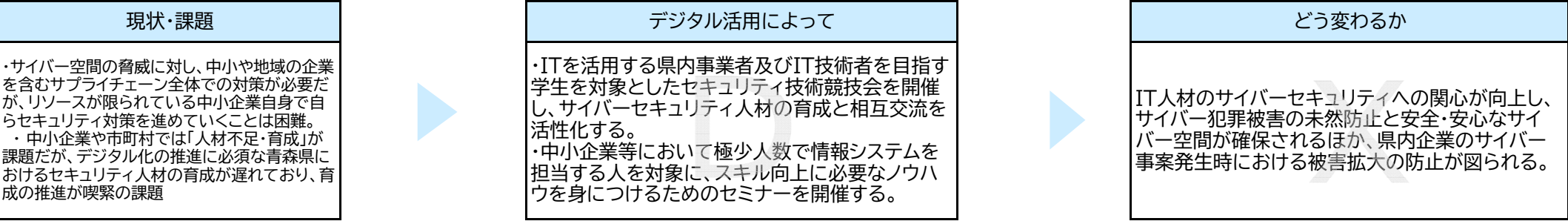
取組		R6	R7	R8	R9	R10
デジタルツール導入検討	目標		情報収集・調査・検討	検討・導入		
	実績					
耳で聴くハザードマップ	目標	試験的運用	本格運用			
	実績	試験的運用				
主な取組実績		人口減少時代の危機管理体制構築事業として実施				
		・R6年10月防災DX体験展示会開催 ・R6年10月に市町村のデジタルツール導入状況調査 ・R6年4月～R7年3月「耳で聴くハザードマップ」試験的運用				

分野	暮らし・まち分野	項目	防災・危機管理	担当部局	危機管理局	担当課等	防災危機管理課		
事業名	防災教育センター機能強化整備事業			R7事業費(千円)	114,100	事業始期	R6	事業終期	R10
概要	県内唯一の体験型防災教育施設である防災教育センターについて、デジタル技術の活用による機能強化を図ることにより、利用者の増加につなげ、県民の防災意識向上・自助力の強化を図る。								



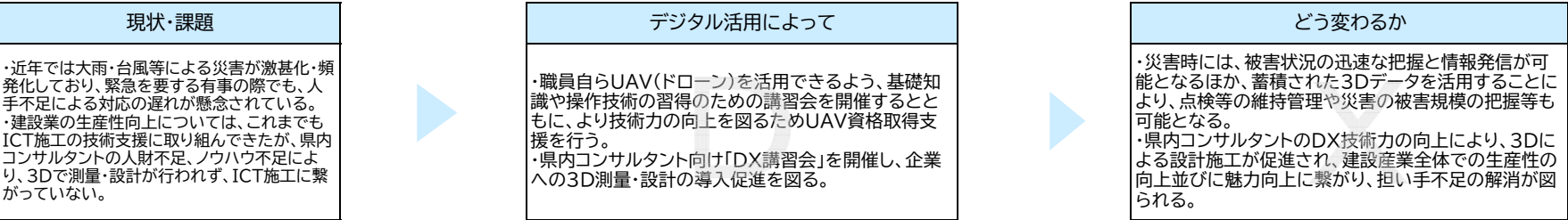
取組		R6	R7	R8	R9	R10
防災教育センター機能強化整備事業	目標	基本計画 作成委託 先進地調査	委託 準備 展示設計・委託	新防災教育センター運用		
	実績	基本計画 作成委託 先進地調査				
主な取組実績		・R7年3月末基本計画作成 ・R6年9月～R7年2月 先進地調査				

分野	暮らし・まち分野	項目	防災・危機管理	担当部局	警察本部	担当課	サイバー犯罪対策課
事業名	セキュリティ人材育成事業			R7事業費(千円)	7,134	事業始期	R7事業終期R7
概要	サイバー空間におけるセキュリティ対策を向上させるため、中小企業等におけるセキュリティ人材の育成を推進						



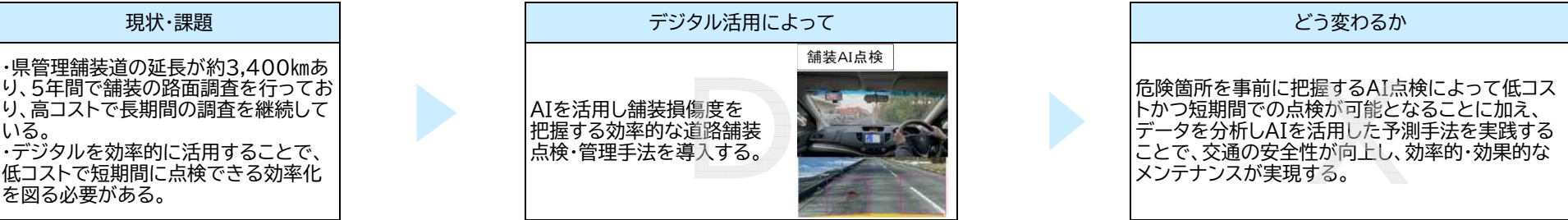
取組		R6	R7	R8	R9	R10
サイバーセキュリティ技術競技会 中小企業向けセミナー	目標		セキュリティ技術競技会 中小企業向けセミナー			
	実績					
主な取組実績						

分野	暮らし・まち分野	項目	インフラ	担当部局	県土整備部	担当課等	整備企画課
事業名	スマートAomoriコンストラクション推進事業			R7事業費(千円)	16,100	事業 始期	R5事業 終期R7
概要	建設現場における「ICT施工の拡大による生産性向上」を図るとともに、災害現場においても最新のデジタル技術等の活用による「情報共有の効率化・迅速化」を図り、インフラ分野のDXを推進する						



取組		R6	R7	R8	R9	R10
インフラ(防災)分野におけるUAV・3Dデータ活用	目標	①UAV測量実習 ②UAV資格取得支援 ③インフラ施設の3Dデータ化 ④防災情報共有システムの機能強化	①UAV測量実習 ②UAV資格取得支援 ③インフラ施設の3Dデータ化 ④防災情報共有システムの機能強化	R8以降も継続		
	実績	①UAV測量実習 ②UAV資格取得支援 ③インフラ施設の3Dデータ化 ④防災情報共有シ		本格運用、市町村等への展開を検討		
県内コンサルタント技術力向上	目標	⑤インフラDX講習会	⑤インフラDX講習会	業界団体へ移行予定		
	実績	⑤インフラDX講習会				
主な取組実績		・職員向け講習会を7月～10月に計3回開催。 ・コンサル向け講習会を11/18・19の二日間で開催。 ・10名の職員がUAV国家資格を取得(予定)。				

分	野	暮らし・まち分野	項目	インフラ	担当部局	県土整備部	担当課	道路課		
事 業 名		道路施設適正管理推進事業(道路舗装点検・管理業務のDX構築)			R7事業費(千円)	50,000	事業 始期	R4	事業 終期	R10
概 要		これまで県管理道路の全延長を5年間で点検していた舗装の路面調査について、これまでの知見とデジタル技術が融合したDXによって、効率的で低コストなAI点検を実現し、詳細な点検データを活用したAIによる予測手法に基づき対策を行うことによって、本県道路施設の安全性の向上と効率的なメンテナンスへの転換を図る。								

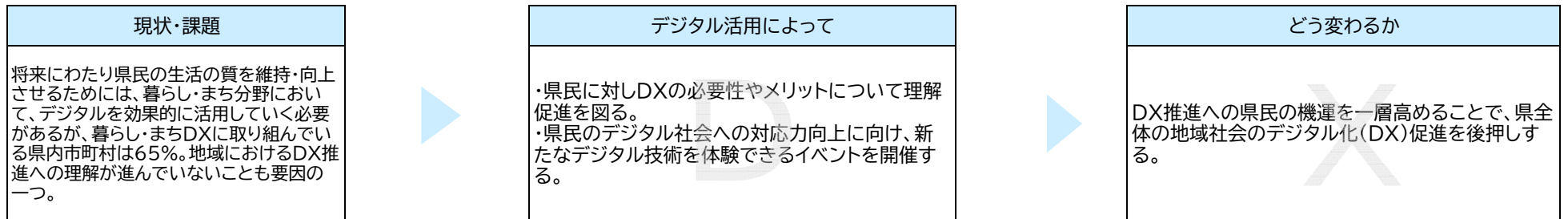


取組		R6	R7	R8	R9	R10
スマートフォンを用いた舗装のAI点検	目標	AI点検を導入し、効率的で効果的な路面メンテナンスを実施				
	実績	舗装のAI点検実施				
青森県舗装長寿命化計画の策定	目標	長寿命化計画の策定	AI点検による事後保全から予防保全型舗装維持管理へ移行。より効率的・効果的な舗装メンテナンスが実現。			
	実績	計画内容検討 活用効果の検証				
主な取組実績		・R6年9月にAIを用いた舗装点検を実施。 ・R7年度に長寿命化計画を策定するため、R6年度に現状の舗装情報を整理。 ・上記整理の結果、DXによる活用効果の検証を実施。				

令和7年度DX関連事業ロードマップ

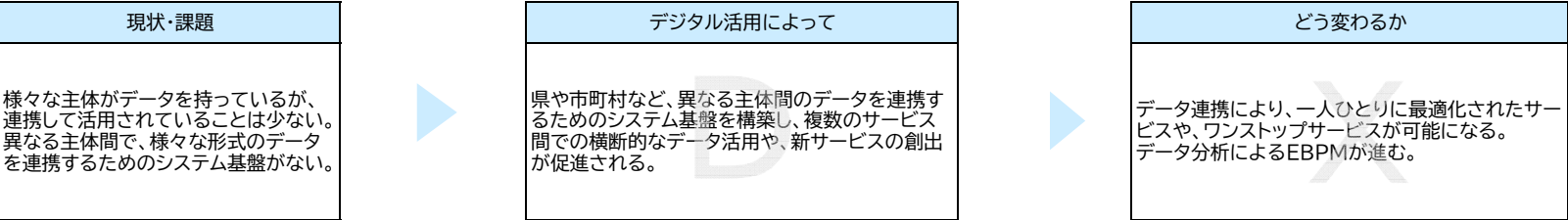
【No54】

分 野	暮らし・まち分野	項目	その他	担当部局	総合政策部	担当課	DX推進課			
事 業 名	あおもりDXプロモーション事業			R7事業費(千円)		9,840	事業 始期	R6	事業 終期	R10
概 要	本県における地域の利便性や暮らしの質の向上を目的とする地域社会のデジタル化(DX)促進に向け、地域におけるDXへの理解促進を図り、DX推進への県民の機運を一層高めるために、県内のDXの取組を広く発信する。									



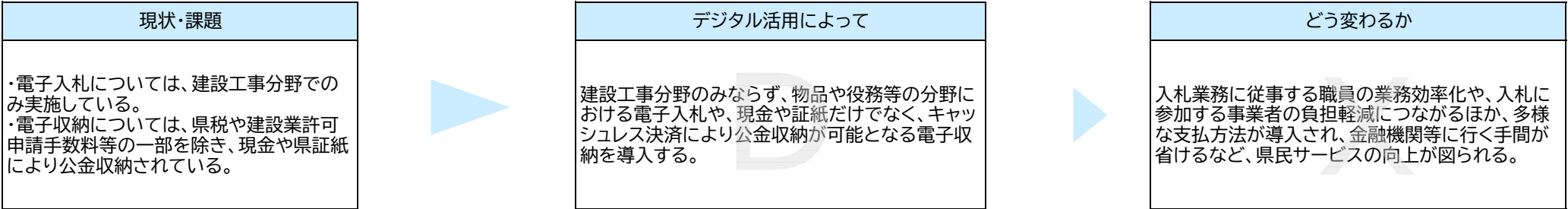
取 組		R6	R7	R8	R9	R10
DX推進の機運醸成	計画	フォーラム 県民集会 情報発信 (暮らし・まちのDX創出基盤構築事業として実施)	DX機運醸成の動画配信 取組紹介のリーフレット制作 ワークショップの開催		より効果的な機運醸成方法を検討	
	実績	フォーラム 準備 開催 県民集会 検討の結果取りやめ 当課主催イベント等の情報発信 動画制作				
県民のデジタル社会への対応力向上	計画	デジタル体験創造フェア (デジタルデバイド対策事業として実施)	デジタル体験創造フェア	デジタル体験創造フェア	デジタル体験創造フェア	デジタル体験創造フェア
	実績	準備 開催				
主な取組実績		・市町村職員向けDX機運醸成セミナーの開催:2回 ・当課主催イベント等の情報発信:6~11月 ・デジタル体験創造フェアをR6年11月に県立三沢航空科学館にて開催 来場者:1,624名				

分　　野	暮らし・まち分野	項目	その他	担当部局	総合政策部	担当課	DX推進課		
事　業　名	データ連携基盤共同利用ビジョン推進事業			R7事業費(千円)	46,736	事業 始期	R7	事業 終期	R10
概　　要	青森県データ連携基盤共同利用ビジョン(R7.3策定予定)に基づき、データ連携基盤の共同利用を見据えて、データ連携基盤の有効性・必要性の検証や市町村との協議・合意形成に向けた取組を行う。								



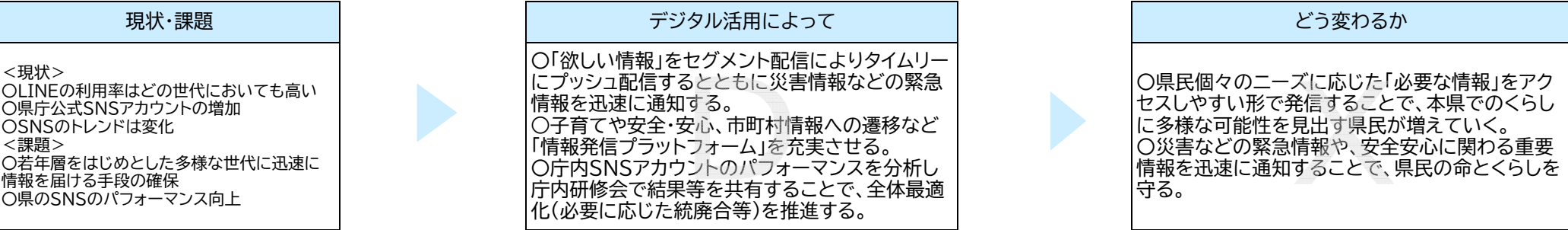
取組		R6	R7	R8	R9	R10
データ連携基盤の共同利用に向けた検討会	計画		検討会実施	検討会実施 推進体制検討・構築	検討会実施 推進体制運用	検討会実施 推進体制運用
	実績					
データ連携基盤の共同利用に向けた調査研究	計画		サービス選定・有用性 検証 基盤概要検討 調査	サービス追加検討・ 拡大 基盤設計・構築	サービス追加検討・拡大 サービス提供 基盤運用	サービス追加検討・拡大 サービス提供 基盤運用
	実績					
データ連携基盤の共同利用に向けた市町村支援	計画		研修・セミナー開催	研修・セミナー開催	研修・セミナー開催	研修・セミナー開催
	実績					
主な取組実績						

分野	行政経営分野	項目	住民の利便性の向上	担当部局	総務部	担当課	行政経営課		
事業名	電子入札・電子収納導入調査事業			R7事業費(千円)	5,893	事業 始期	R5	事業 終期	R10
概要	職員の業務効率化、県民サービスの向上を図るため、電子入札・電子収納の拡充に向けた検討を行う。								



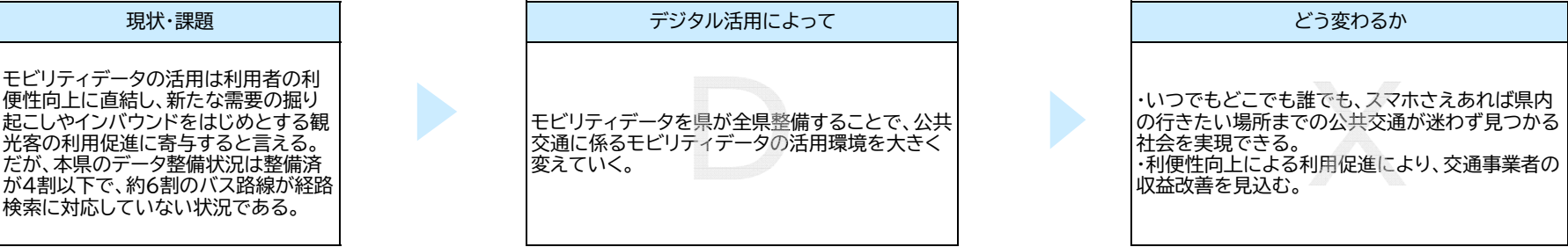
取組		R6	R7	R8	R9	R10
電子入札の拡充に向けた検討	計画	試験導入・内容検討		新技術の運用		
	実績	試験導入	内容検討			
電子収納の拡充に向けた検討	計画	先行運用内容検討		本運用内容検討 新技術の一部運用	新技術の運用	
	実績	内容検討				
主な取組実績		・電子入札 導入内容において、物品・役務分野について検討。 ・電子収納 指定管理施設所管課へ利用料 キャッシュレス化の呼びかけ、情報提供。				

分 野	行政経営分野	項目	住民の利便性の向上	担当部局	総務部	担当課	広報広聴課			
事 業 名	SNSによる「伝わる広報」発信強化事業			R7事業費(千円)		6,157	事業 始期	R7	事業 終期	R10
概 要	LINEによるプッシュ型の情報発信により、若年世代をはじめとした多様な世代に個々のニーズに応じた情報を迅速に届けるとともに、時代のトレンドを踏 まえたSNSによる戦略的かつ効果的な「伝わる広報」を展開する。									



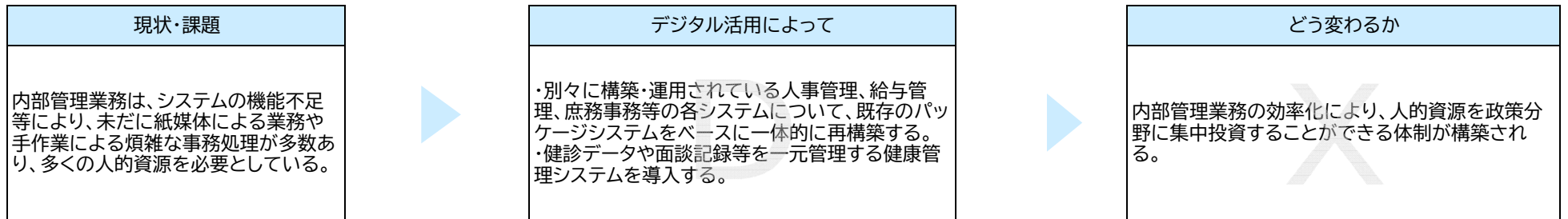
取組		R6	R7			R8		R9	R10
LINEを活用したプッシュ型情報発信強化	目標		運用 情報発信			運用 情報発信		運用 情報発信	運用 情報発信
	実績								
県のSNSパフォーマンスアナリティクス	目標		内容 検討	分析	結果 共有	分析	結果 共有		
	実績								
主な取組実績									

分野	暮らし・まち分野	項目	住民の利便性の向上	担当部局	交通・地域社会部	担当課	地域交通・連携課
事業名	モビリティデータを活用した選ばれる交通サービス構築事業			R7事業費(千円)	76,622	事業 始期	R7事業 終期R8
概要	モビリティデータ(GTFS-JP:国内においてバス情報が経路検索アプリ等で掲載されるために必要なデータ形式)を県が全県整備する。 整備したモビリティデータを活用し、案内表示のトータルデザイン実証やデータ活用のためのワークショップを開催する。						



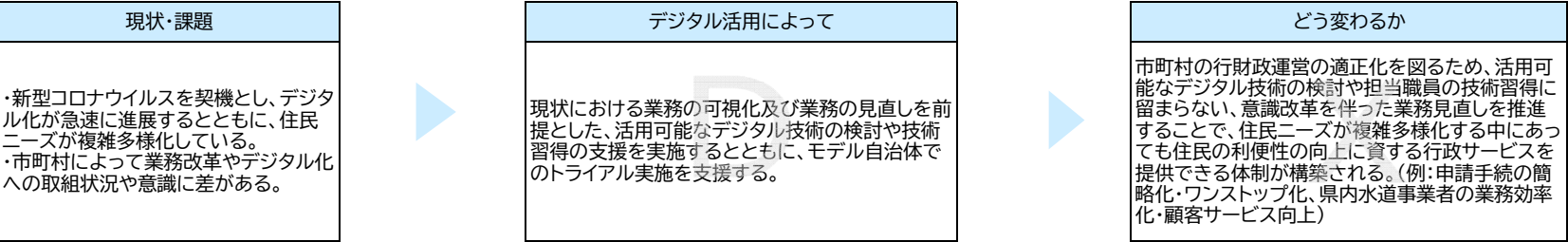
取組		R6	R7	R8	R9	R10
モビリティデータの活用環境の整備	目標		公募採択 モビリティデータの整備 トータルデザイン実証地域検討 トータルデザイン実証			
	実績					
モビリティデータの活用促進に向けた体制づくり	目標		分科会 分科会 分科会 ワークショップ実 ワークショップ開催			
	実績					
主な取組実績						

分 野	行政経営分野	項目	質の高い自治体運営	担当部局	総務部	担当課	人事課			
事 業 名	内部管理業務DX推進事業			R7事業費(千円)		71,959	事業 始期	R5	事業 終期	R10
概 要	内部管理業務(人事管理、給与管理、健康管理、庶務事務等)の効率化を図るため、DXの推進に取り組む。									



取組		R6	R7	R8	R9	R10
人事管理・給与管理のDX	目標	課題整理・仕様検討		業者選定・契約・開発・テスト・稼働		
	実績	課題整理・仕様検討				
健康管理のDX	目標	追加調査・方針整理 ・仕様確定	業者選定・契約	試行運用・本格運用		
	実績	追加調査・方針整理				
主な取組実績		・R7年3月に次期システム(人事管理、給与管理、庶務事務等)の基本構想を策定 ・健康管理システムについてRFI(情報提供依頼)を実施し、その結果を踏まえ、システム導入方針を整理				

分野	行政経営分野	項目	質の高い自治体運営	担当部局	財務部	担当課	市町村課
事業名	市町村DX加速化推進事業 (市町村課分)			R7事業費(千円)	24,989	事業 始期	R5 事業 終期 R10
概要	市町村の業務プロセスをデジタル化し、市町村DXの更なる推進を図るため、市町村における喫緊の課題である窓口改革等について、モデル自治体でのトライアル実施を支援するほか、市町村の共通課題について分科会を設置し、DXの理解促進と実装に向けた「技術支援」に係る取組を実施する。						

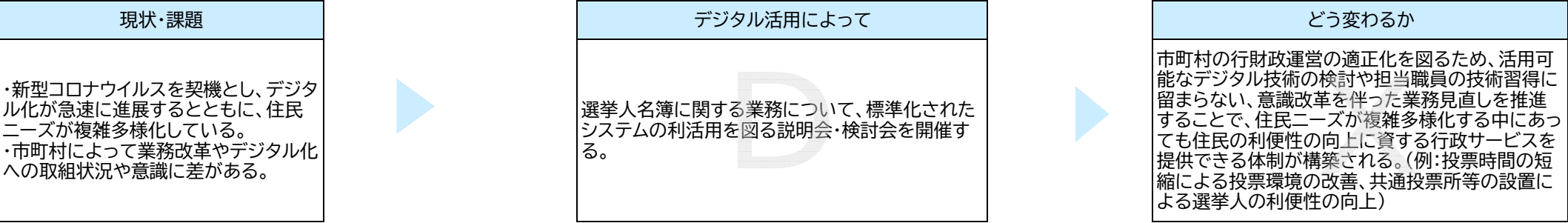


取組		R6	R7	R8	R9	R10
モデル自治体でのトライアルの実施(窓口改革等)	目標	内容検討	トライアル実施の支援			
	実績	内容検討	トライアル実施			
水道スマートメーターの導入促進	目標	検討会議開催	振り返り	検討会議開催	取りまとめ	
	実績	実施方法の検討	実証試験実施	実証試験実施		
その他の分科会の実施	目標	内容検討	分科会実施	実証実験実施		
	実績	内容検討	分科会実施			
主な取組実績		(モデル自治体でのトライアル) ・モデル自治体を3つ選定し、各6回のワークショップのほか、首長報告を実施。 (水道スマートメーターの導入促進) ・R6.11月～R7.2月に県内4市町をモデル自治体として水道スマートメーター実証試験を実施。 (その他分科会) ・R6.11月～R7.2月にノーコードツール、電子申請分科会を3～4回実施→延べ76人の市町村職員参加。				

令和7年度DX関連事業ロードマップ

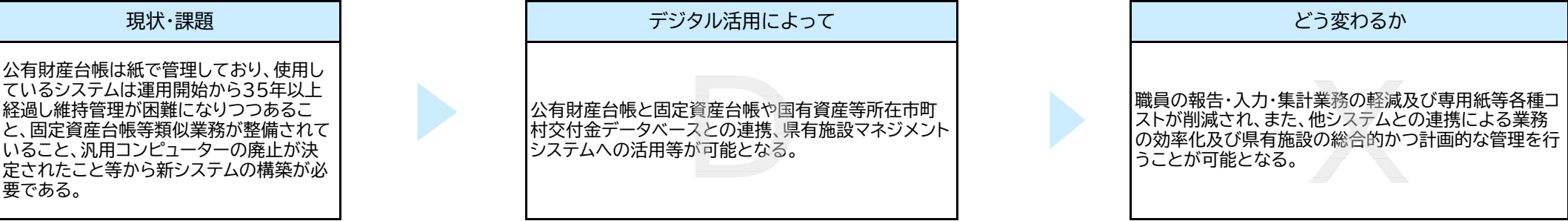
【No61】

分	野	行政経営分野	項目	質の高い自治体運営	担当部局	選挙管理委員会事務局	担当課	選挙管理委員会事務局		
事業名		市町村DX加速化推進事業 (選挙管理委員会事務局分)			R7事業費(千円)	2,465	事業 始期	R5	事業 終期	R7
概要		市町村の業務プロセスをデジタル化し、市町村DXの更なる推進を図るため、市町村が抱える共通課題の把握のための「意見交換会」とDXの理解促進と実装に向けた「技術支援」に係る取組を実施する。								



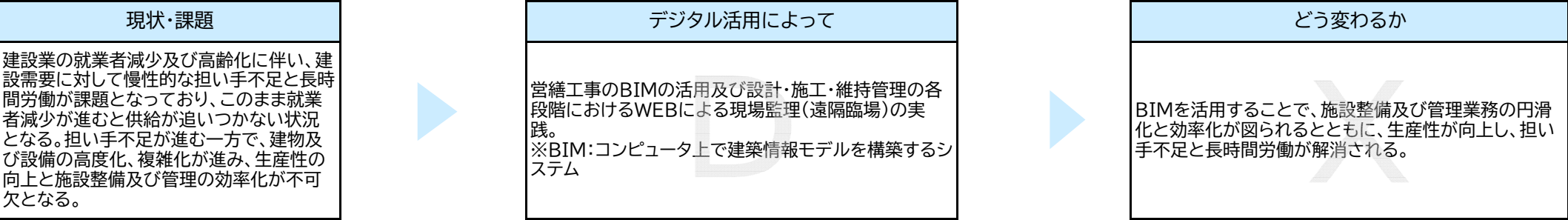
取組		R6	R7	R8	R9	R10
選挙人名簿のDX推進 (標準化されたシステムの理解の促進及び活用法の検討)	目標	説明会実施 → 新たな活用法の検討 → 振り返り	説明会・検討会 → 振り返り			
	実績	内容検討 → 説明会実施 → 新たな活用法の検討 → 振り返り				
主な取組実績		・R6年12月に県内を3地域に区分し、標準化に係る説明会及び意見交換会を実施→各1回:延べ38名(25市町村)が参加。 ・R7年2月に市町村の現状を把握するためにワークショップを実施→延べ9名(8市町村)が参加。				

分野	行政経営分野	項目	質の高い自治体運営	担当部局	財務部	担当課等	財産管理課		
事業名	県有財産管理業務デジタル化推進事業			R7事業費(千円)	1,980	事業 始期	R5	事業 終期	R10
概要	汎用コンピュータにより電算処理している公有財産管理システムについて、新システムを構築し、公有財産台帳のデジタル化により、地方公会計に係る固定資産台帳等関係システムとの連携を進める。								



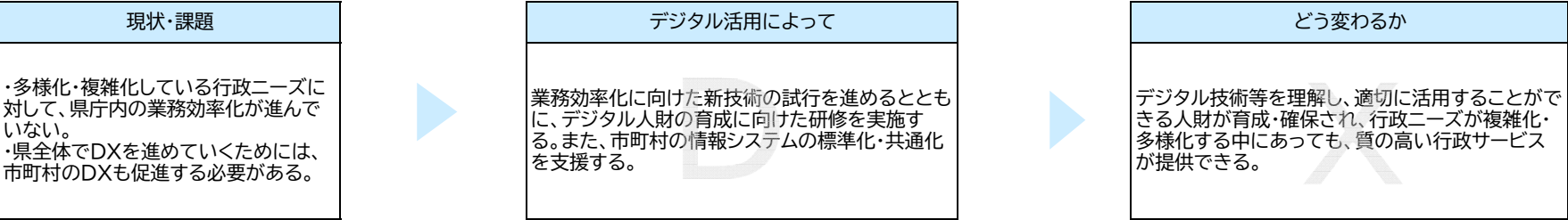
取組		R6	R7	R8	R9	R10
デジタル化に向けた新システムの構築・運用	計画	課題整理・方針検討	基本方針作成	システム開発	システム導入・運用	
	実績	課題整理 基本方針検討等				
主な取組実績		・現行システムを改修し、マスターデータをCSV出力し、新システムにデータ移行させる準備を進めた。				

分野	行政経営分野	項目	質の高い自治体運営	担当部局	財務部	担当課等	財産管理課
事業名	営繕業務デジタル化推進事業			R7事業費(千円)	2,361	事業始期	R5事業終期R10
概要	営繕工事にICTや新技術を活用し、設計、施工、維持管理の各段階において生産性の向上を図る。						



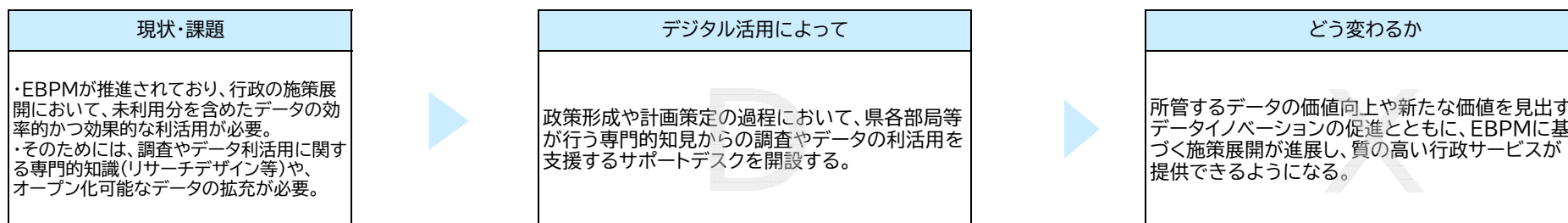
取組		R6	R7	R8	R9	R10
ICT・新技術の活用(BIM)	計画	意見交換 BIM研修	BIM発注納品	BIM操作習得 ・活用方法検討	効果フィードバック、BIM継続使用、維持管理活用検討	
	実績	意見交換 BIM研修	BIM発注納品			
主な取組実績		・BIMソフトメーカーによるBIM説明会の開催並びにBIM操作研修セミナーへの営繕技術職員の参加等、技術職員の意識向上を図った。 ・BIM利用環境を整備済。				

分野	行政経営分野	項目	質の高い自治体運営	担当部局	総合政策部	担当課等	DX推進課
事業名	自治体DX推進事業			R7事業費(千円)	30,429	事業始期	R5事業終期R10
概要	・業務そのものの変革をめざす県庁DXを強力に推進するため、部局横断で検討を行う分科会の運営、新技術等の試行を行うとともに、デジタル人財の育成に向けた職員の研修体制を構築する。 ・市町村DXの促進に向けて、情報システムの標準化に向けた支援を行う。						



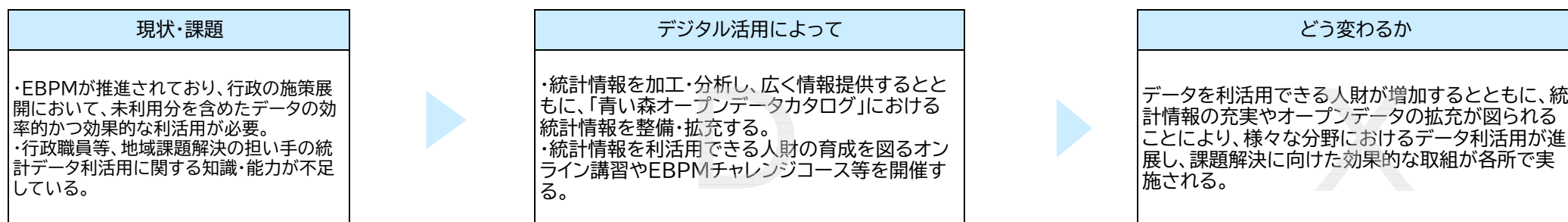
取組		R6	R7	R8	R9	R10
デジタル化に向けた技術の試行	計画	意向調査 試行 振り返り	意向調査 試行 振り返り	意向調査 試行 振り返り	意向調査 試行 振り返り	意向調査 試行 振り返り
	実績	意向調査 試行 振り返り				
デジタル人財の育成・研修の実施	計画	内容検討 研修実施 振り返り	内容検討 振り返り	内容検討 振り返り	内容検討 振り返り	内容検討 振り返り
	実績	内容検討 研修実施 振り返り				
市町村の情報システムの標準化に向けた支援(個別訪問、定期相談)	計画	支援内容検討 支援	支援			
	実績	支援内容検討 支援				
主な取組実績		・生成AIツール等の試行・導入検討(R6.10月～2月) ・DX推進員向け動画研修(R6.6月～3月)、集合研修(12月2回)を実施。 ・市町村ヒアリングの実施(R6.6月)、標準化・共通化部会の開催(R6.11月)				

分野	行政経営分野	項目	質の高い自治体運営	担当部局	総合政策部	担当課	統計分析課
事業名	政策形成データイノベーション推進事業			R7事業費(千円)	6,936	事業 始期	R6 事業 終期 R8
概要	県各部局等が所管するあらゆるデータについて、リサーチデザインやデータ利活用に関するサポートを専門的視点から行うことにより、データの価値向上や新たな価値を見出すデータイノベーションをもたらし、EBPMに基づく施策展開を推進する。						



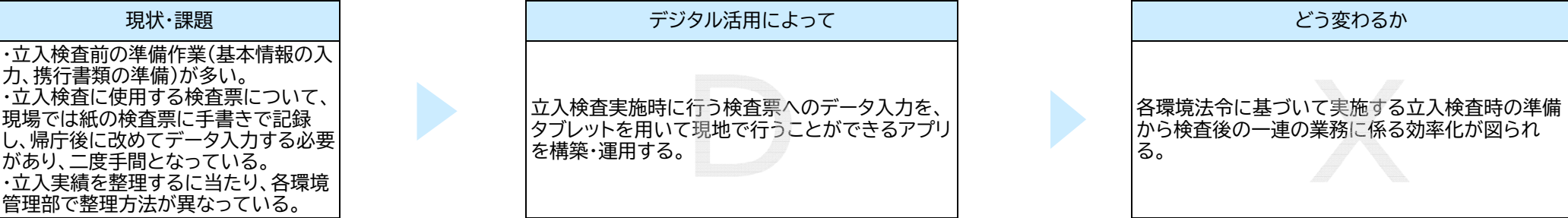
取 組		R6	R7	R8	R9	R10
専門家等からなるネットワークの形成	目標	ネットワーク形成 会議(3回程度) 専門的知見からアドバイス 成果まとめ	会議(6回程度) 専門的知見からアドバイス 成果まとめ	会議(6回程度) 専門的知見からアドバイス 成果まとめ		
	実績	ネットワーク形成 会議(5回) 専門的知見からアドバイス 成果まとめ				
リサーチデザインやデータ利活用に関する支援	目標	運用方針等作成 サポートデスク開設 各部局等から随時相談受付・アドバイス(EBPMのモデル的支援も実施)				
	実績	運用方針等作成 サポートデスク開設 各部局等から随時相談受付・アドバイス(EBPMのモデル的支援も実施)				
	目標					
	実績					
主な取組実績		・研究会5回 ・サポートデスク相談件数81件				

分	野	行政経営分野	項目	質の高い自治体運営	担当部局	総合政策部	担当課等	統計分析課								
事		業			名		統計情報利活用推進事業		R7事業費(千円)		194		事業 始期	H19	事業 終期	R7
概		要														
		統計情報の利活用を推進するため、統計情報の加工・分析を通じた情報提供や、オープンデータカタログサイトの整備・拡充を行うとともに、EBPMチャレンジコース等の開催により統計情報を利活用できる人財の育成を図る。														



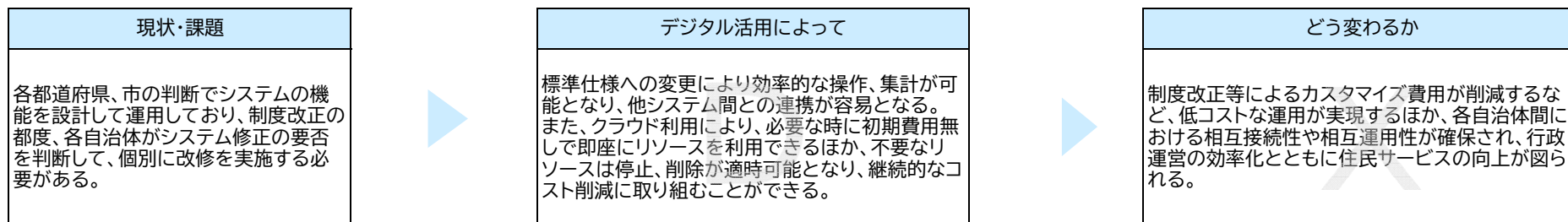
取 組		R6	R7	R8	R9	R10
統計情報の加工・分析を通じた情報提供及び統計情報の整備・拡充	計画	随時実施	随時実施			
	実績	年2回実施				
統計情報を利活用できる人財の育成	計画	必要に応じて実施	必要に応じて実施			
	実績	年5回実施				
主な取組実績		研修参加人数65人				

分野	行政経営分野	項目	質の高い自治体運営	担当部局	環境エネルギー部	担当課	資源循環推進課
事業名	立入検査デジタル化事業			R7事業費(千円)	2,051	事業始期	R6事業終期R9
概要	・各環境法令に基づいて実施する立入検査業務の事務処理をデジタル化し、業務の効率化を図る。						



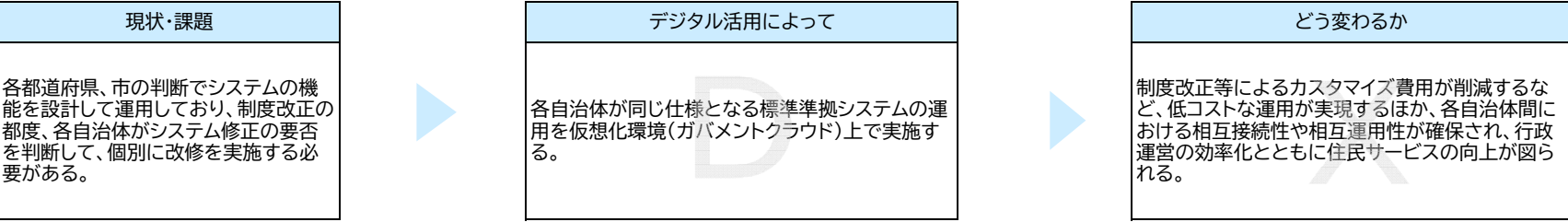
取組		R6	R7	R8	R9	R10
立入検査アプリの内製・改善	計画	アプリ作成 アプリの改善	アプリ作成 アプリの改善	アプリ作成 アプリの改善	アプリ作成 アプリの改善	
	実績	アプリ作成 アプリの改善				
立入検査アプリの運用	計画	新技術の運用				
	実績	新技術の運用見込み				
主な取組実績		・令和6年4月以降、廃棄物関係及び水質関係の立入調査票アプリ及び台帳アプリ等を作成。 ・令和7年2月に各環境管理部にタブレットを配備し運用開始。				

分野	行政経営分野	項目	質の高い自治体運営	担当部局	健康医療福祉部	担当課等	健康医療福祉政策課
事業名	生活保護システム標準化移行事業			R7事業費(千円)	12,795	事業 始期	R5 事業 終期 R7
概要	令和3年9月1日に施行された「地方公共団体情報システムの標準化に関する法律」第8条及び「自治体情報システムの標準化・共通化に係る手順書(総務省策定)」に基づき、本県の生活保護システムを、ガバメントクラウド上に構築された標準準拠システムへ移行するもの。						



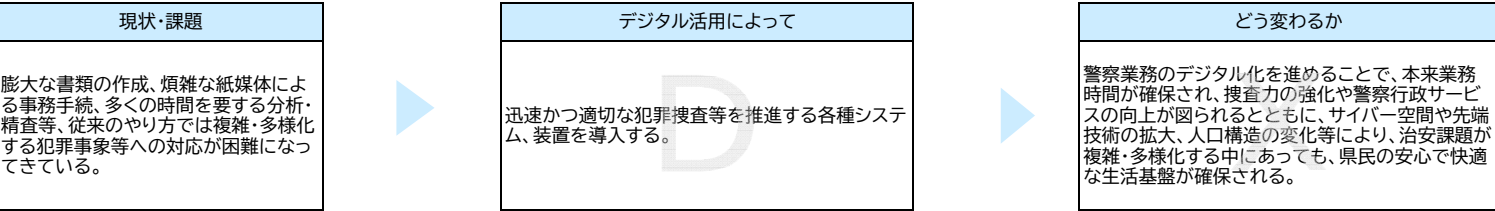
取組		R6	R7	R8	R9	R10
ベンダー選定、標準仕様書準拠システム改修	計画	システム改修の実施				
	実績	システム改修の実施				
仮想化環境(ガバメントクラウド)への移行	計画	仮想化環境への移行				
	実績	仮想化環境への移行				
新システムへのデータ移行、職員研修等	計画		データ移行の実施 職員研修の実施			
	実績					
主な取組実績		・R6年11月以降、ガバメントクラウド利用環境の構築に係る定期的な検討会を開催。 ・R7年3月、ガバメントクラウド利用環境の構築が完了。				

分野	行政経営分野	項目	質の高い自治体運営	担当部局	こども家庭部	担当課	こどもみらい課		
事業名	児童扶養手当システム標準化・共通化関連システム改修事業			R7事業費(千円)	50,664	事業始期	R5	事業終期	R7
概要	令和3年9月1日に施行された「地方公共団体情報システムの標準化に関する法律」第8条に基づき、国が策定する標準仕様書に適合させるため、児童扶養手当システムについて、標準準拠システムへの移行を行うもの。								



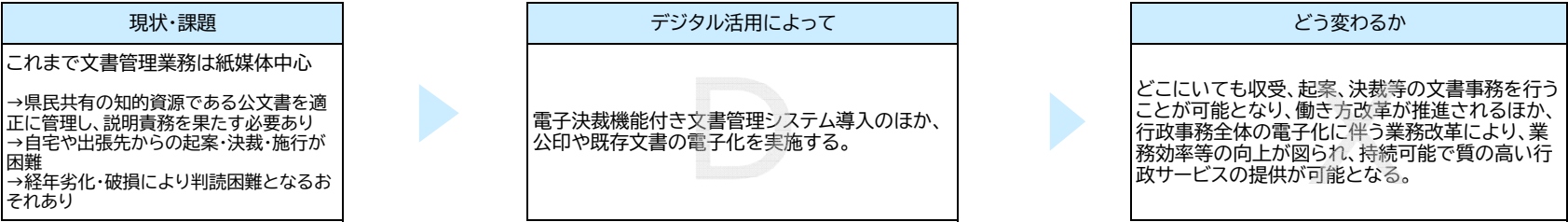
取組		R6	R7	R8	R9	R10
ベンダー選定、標準仕様書準拠システム改修	目標	システム仕様書の策定 ベンダー選定	システム改修の実施			
	実績	仕様書の策定 に向けた確認	仕様書の策定			
仮想化環境(ガバメントクラウド)への移行	目標		仮想化環境への移行			
	実績					
新システムへのデータ移行、職員研修等	目標		データ移行の実施 職員研修の実施			
	実績					
主な取組実績		令和7年度のベンダー選定に向け、システム仕様書の策定を進めた。				

分野	行政経営分野	項目	質の高い自治体運営	担当部局	警察本部	担当課	警務課		
事業名	警察業務のデジタル化			R7事業費(千円)	50,096	事業 始期	R6	事業 終期	R10
概要	サイバー空間や先端技術の拡大、人口構造の変化等により、複雑・多様化する治安課題に対し、迅速・適切に対応するため警察業務のデジタル化を進めるもの。								



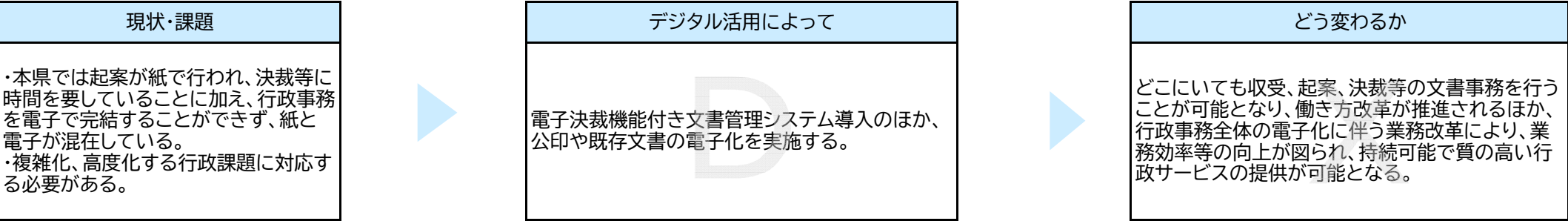
取組		R6	R7	R8	R9	R10
事件管理システム(事件管理・証拠物件管理)の導入	目標	基本設計・調達	試行	本格運用		
	実績	基本設計・調達・開発	試			
音声応答転送装置等の導入	目標	基本設計・調達	試行	本格運用		
	実績	基本設計・調達	研修実施			
遠隔操作型小型よう撃捜査支援装置の導入	目標	調達・調整	運用			
	実績	調達・導入	運用			
動体検知分析システムの導入	目標	調達・調整	運用			
	実績	調達・導入	運用			
ペーパーレス会議システムの導入	目標	調達・調整	運用			
	実績	調達・調整	研修実施	運用		
主な取組実績		OR7.3～事件管理システム試行運用 OR7.3音声応答転送装置等調達完了 OR6.4～R7.2の各署捜査応援件数は95件(遠隔操作型小型よう撃捜査支援装置) OR6.8～動体検知分析システム運用開始 OR6.12調達完了 R7.2職員向け研修会の開催 R7.3～運用開始(ペーパーレス会議システム)				

分野	行政経営分野	項目	質の高い自治体運営	担当部局	総務部・教育庁	担当課	総務文書課・職員福利課		
事業名	公文書のデジタル化推進事業(総務文書課・職員福利課)			R7事業費(千円) (+繰越額)	166,115 (+26,839)	事業 始期	R5	事業 終期	R10
概要	ペーパーレス化等による行政事務全体の効率化を進めるために電子決裁機能付き文書管理システムを導入し、働き方改革や県民サービスの向上を図る。 また、電子決裁導入の進捗と歩調を合わせた公印の電子化や、既存紙文書の経年劣化や紛失、誤廃棄防止に資するデジタル化に関する検討等を行う。								



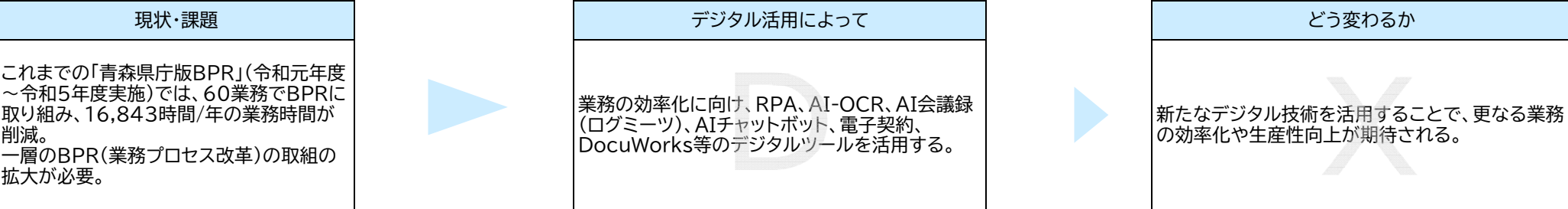
取組		R6	R7	R8	R9	R10
電子決裁機能付き文書管理システムの導入	目標	調達 構築 規程改正等検討 電子署名サービス連携機能付与 (知事部局のみ)	試行運用 規程改正 構築 検証 試行運用	運用		
	実績	調達 構築 規程改正等検討 構築				
公印の電子化検討 (知事部局のみ)	目標	他県調査等 環境整備	検証	運用		
	実績	他県調査等 環境確認				
既存文書のデジタル化検討 (知事部局のみ)	目標	試行作業	環境整備・デジタル化作業			
	実績	試行作業				
主な取組実績		電子決裁機能付き文書管理システムの導入に向けて、公募した事業者に機能要件整理、基本設計を委託した。 また、施行文書の電子認証組み込みや歴史公文書のデジタル化に関しても事例検証や試験を実施した。				

分野	行政経営分野	項目	質の高い自治体運営	担当部局	警察本部	担当課	警務課
事業名	公文書のデジタル化推進事業(警務課)			R7事業費(千円)	32,725	事業始期	R5事業終期R10
概要	ペーパーレス化等による行政事務全体の効率化を進めるために電子決裁機能付き文書管理システムを導入し、働き方改革や県民サービスの向上を図る。また、電子決裁導入の進捗と歩調を合わせた公印の電子化や、既存紙文書の経年劣化や紛失、誤廃棄防止に資するデジタル化に関する検討等を行う。						



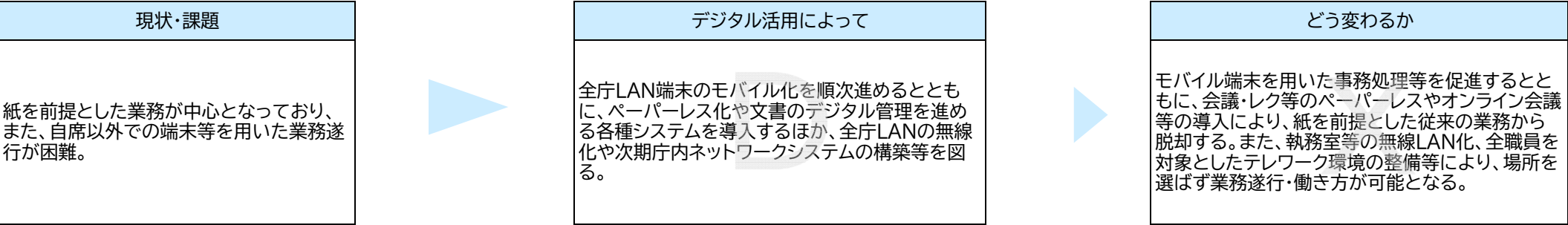
取組		R6	R7	R8	R9	R10
電子決裁機能付き文書管理システムの導入	目標	調達構築 規程改正等検討	試行運用 規程改正	運用		
	実績	調達構築 規程改正等検討				
主な取組実績		○R6年8月に調達(導入設計)完了 ○調達後、システム構築に向けた3部局合同検討会を毎週実施				

分野	行政経営分野	項目	住民の利便性の向上・質の高い自治体運営	担当部局	総務部	担当課	行政経営課		
事業名	県庁版BPR加速化事業			R7事業費(千円)	45,496	事業 始期	R6	事業 終期	R10
概要	「青森県行財政改革大綱～県庁大改革！いきいき働き、県民のために挑戦する県庁～」において、組織体制や業務の進め方、施策の内容といった県政運営全般について、県民目線でゼロベースの見直しを行うなど、「県庁大改革」を行うこととしており、その中で、これまでの業務マネジメント改革や青森県庁版BPR（業務プロセス改革）などの徹底した業務改革の取組を継承・進化させるとともに、新たなデジタル技術を活用し、業務の効率化に向けた取組を加速化していくこととしている。								



取組		R6	R7	R8	R9	R10
BPR等の業務改善支援	計画	実施				
	実績	実施				
各デジタルツールの導入・活用促進	計画	実施(新たなデジタルツール:順次導入)				
	実績	実施	導入			
主な取組実績		・R6年4月～デジタルツールを活用した新たな業務フロー構築の伴走支援を実施。 ・R6年7月～11月に、導入済みデジタルツールの活用促進を図るため、ICT体験会を実施。 →計6回実施。(本庁・東青及び5県民局)				

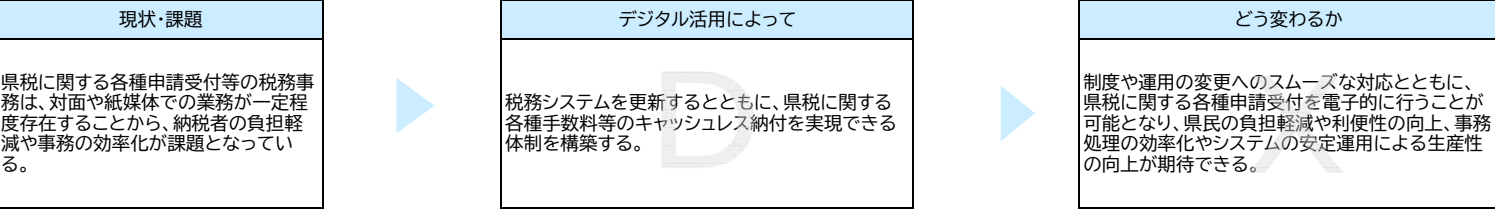
分 野	行政経営分野	項 目	住民の利便性の向上・質の高い自治体運営	担当部局	総務部	担当課	行政経営課			
事 業 名	県庁スマートワーク推進事業			R7事業費(千円)		251,032	事業 始期	R6	事業 終期	R10
概 要	県の施策をこれまで以上に効果的・効率的に推進するため、組織体制の強化を図るとともに、業務そのものの変革をめざす県庁DXを強力に推進していくことが必要である。 県庁DXの中でも、ICTを活用した時間や場所を選ばない柔軟な働き方で、組織や個人の生産性を最大化することを目的に、新たな行政課題へ経営資源を集中投入していくため、「県庁スマートワーク」を推進することが重要となる。 そのため、電子決裁機能付き文書管理システムの導入、財務会計システムの更新等と歩調を合わせ、ペーパーレス化や会議のオンライン化、テレワークの拡大など、時間や場所を選ばない柔軟な働き方により生産性向上を図るための環境整備を推進していく。									



取組		R6	R7	R8	R9	R10
全庁LAN端末のモバイル化	計画	一括調達端末を順次更新				
	実績	実施				
ペーパーレス会議システムの導入	計画	順次導入(ライセンス確保)				
	実績	導入				
オンライン会議システムの構築	計画	検討	検証	試行	試行範囲拡大	本稼働
	実績	検討				

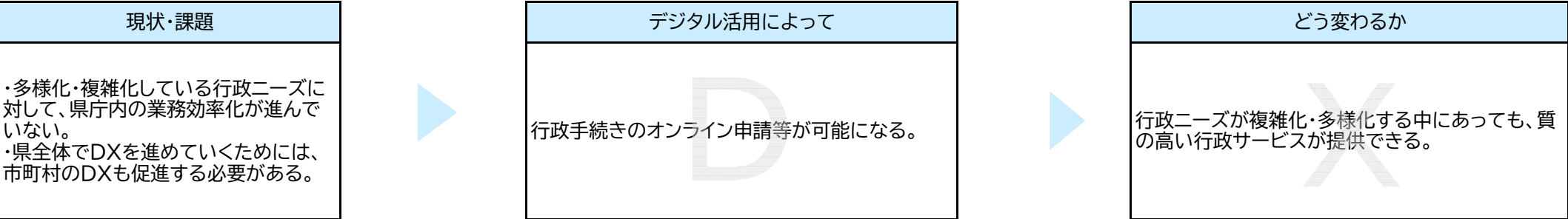
取 組		R6	R7	R8	R9	R10
大型ディスプレイ設置 (会議室、部局長室)	計画	設置				
	実績	設置済				
執務室等の無線LAN化	計画	順次導入 本庁会議室等				
	実績	実施				
全職員を対象としたテレワーク環境の整備	計画	環境構築・導入	順次導入			
	実績	実施				
次期庁内ネットワークシステムの構築	計画	全庁LAN更新				
		検討(次期ネットワーク環境)		更新	本格運用	
	実績	検討				
業務変革を促すデジタルツール等の導入	計画	順次導入 キントーン・ロゴチャットなど				
	実績	実施				
主な取組実績		・R6年4月～ロゴチャット利用継続、キントーン本格運用。 ・R6年7月に大型ディスプレイ設置(会議室、部局長室)。 ・R6年8月～ペーパーレス会議システム導入(庁議等)。				

分野	行政経営分野	項目	住民の利便性の向上・質の高い自治体運営	担当部局	財務部	担当課		税務課	
事業名	税務DX関連事業			R7事業費(千円)	389,049	事業 始期	R5	事業 終期	R10
概要	デジタル技術を活用し、県税分野の業務トランスフォーメーションを推進することで、県民の利便性向上と業務の効率化を図る。								



取 組		R6	R7	R8	R9	R10
LGWAN－ASP(共同利用型)への税務システムの移行	目標	基本設計・調達・開発			運用	
	実績	基本設計	調達・開発			
自動車税種別割納税確認自動化システムの導入	目標	システム選定・導入	運用			
	実績	システム選定・導入	運用			
不動産評価システムの活用	目標	(大規模家屋用)運用		(小規模家屋用)情報収集・検討・導入準備		
	実績	(大)導入準備	試行			
納税証明書の電子申請と電子納税証明書の導入	目標	情報収集・検討・導入準備			運用	
	実績	情報収集				
手数料のキャッシュレス化(電子申請分、窓口分)	目標	(電子申請分)情報収集・検討・導入準備			運用	
	実績	情報収集				
主な取組実績		○ LGWAN－ASP関係 ・R6年7月に公募型プロポーザルを実施し、移行先の事業者を決定 ・R6年10月～移行に係る課題等を協議するワーキンググループを実施→実施回数69回(R6年度) ○ 自動車税納税確認自動化システム関係 ・R6年9月～運用開始。 (確認件数 延べ23,316件(R7.3.31現在)) ○ 不動産評価システム(大規模家屋用)関係 ・R6年11月～試行運用開始。				

分野	行政経営分野	項目	住民の利便性の向上・質の高い自治体運営	担当部局	総合政策部	担当課等	DX推進課		
事業名	行政手続オンライン化推進整備事業			R7事業費(千円)	15,551	事業始期	R5	事業終期	R10
概要	業務そのものの変革をめざす県庁DXを強力に推進するため、県の行政手続きのオンライン化を進めるとともに、市町村のDX促進に向けて、県共同利用による電子申請システム等を活用した行政手続きのオンライン化を支援する。								

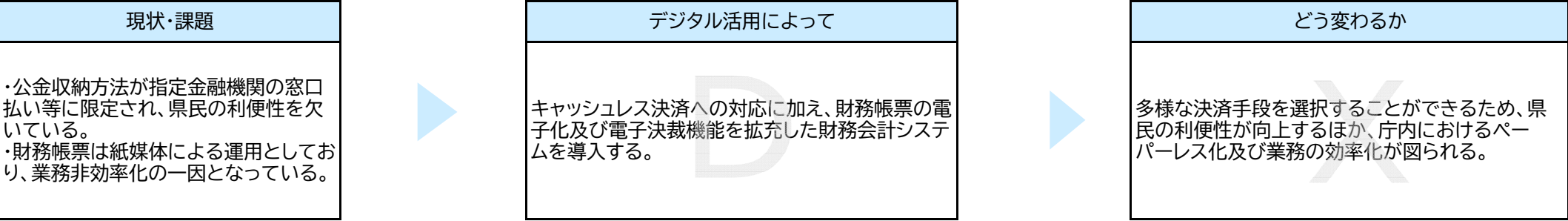


取組		R6	R7	R8	R9	R10
行政手続きオンライン化の推進	計画	電子申請システムの運用	電子申請システムの運用、更改検討		電子申請システムの運用	
		相談支援	相談支援	相談支援	相談支援	相談支援
	実績	操作研修実施	操作研修実施	操作研修実施	操作研修実施	操作研修実施
主な取組実績		・R6年5月に操作研修を実施。 ・市町村に対して電子申請システムの導入紹介。 ・R6.5.29管理者研修14名 ・R6.5.30基礎コース46名、応用コース19名 ・R6.5.31基礎コース76名、応用コース50名 ・共同利用市町村27市町村				

令和7年度DX関連事業ロードマップ

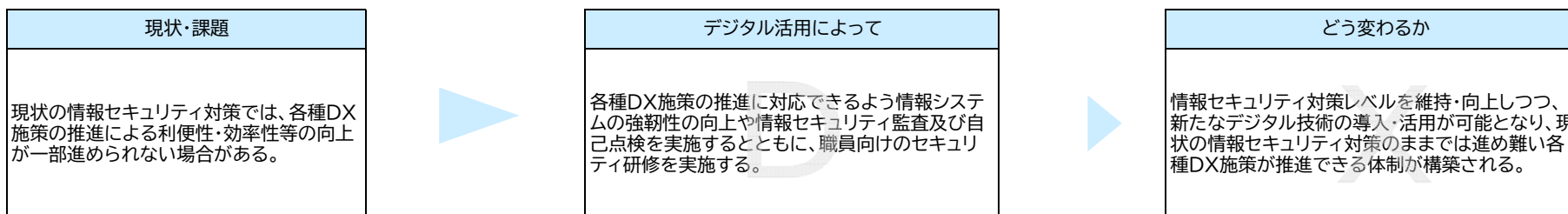
【No77】

分野	行政経営分野	項目	住民の利便性の向上・質の高い自治体運営	担当部局	出納局	担当課	会計管理課
事業名	財務会計システムDX推進事業			R7事業費(千円)	485,060	事業始期	R5事業終期R10
概要	県民サービスの向上、業務のDX化の推進を図るため、財務会計事務のDX化について検討を行い、最適な手法により導入する。						



取組		R6	R7	R8	R9	R10
財務会計システムのDX化	目標	システム調達	詳細設計・開発業務	操作研修	試行運用	本運用
	実績	システム調達要件定義				
主な取組実績		・令和6年10月に新財務会計システム設計・構築業務に係る公募型プロポーザルを実施し、11月に最優秀提案者を選定。 ・令和7年1月に業務委託契約を締結し、3月までに要件定義を完了。				

分野	行政経営分野	項目	情報セキュリティ対策	担当部局	総務部	担当課	行政経営課
事業名	情報セキュリティ対策推進事業			R7事業費(千円)	9,016	事業 始期	R6 事業 終期 R10
概要	県民のプライバシー情報等を適切に取り扱う安全な電子県庁を実現するため、情報セキュリティポリシーに基づく適切なセキュリティ対策を実施する。						



取組		R6	R7	R8	R9	R10
情報システムの強靱性向上	計画	継続実施				
	実績	実施				
情報セキュリティ監査及び自己点検の実施	計画	継続実施				
	実績	実施				
情報セキュリティ研修の実施	計画	継続実施				
	実績	実施				
主な取組実績		・R6年4月に情報セキュリティ研修(所属長向け及び職員向け)を実施。 ・R6年8月に情報セキュリティ監査に係る自己点検(パソコン等)を実施。 ・R7年3月に情報セキュリティポリシー等を改正(R7年4月1日施行)				